

i モードメール	146
<b>i モードメール／デコメール®を作成する</b>	
i モードメールを作成して送信する	< i モードメール作成 > 146
デコメール®を作成して送信する	149
デコアニメ®を作成して送信する	153
テンプレートを利用してデコメール®／デコアニメ®を作成する	< テンプレート > 155
ファイルを添付する	< 添付ファイル > 157
<b>i モードメールを受ける・操作する</b>	
i モードメールを自動的に受信する	< メール自動受信 > 159
i モードメールを選択して受信する	< メール選択受信 > 160
i モードメールがあるかを問い合わせる	< i モード問い合わせ > 160
受信した i モードメールに返信する	< 返信 > < 引用返信 > 161
受信した i モードメールを転送する	< 転送 > 161
ファイルが添付または貼り付けられた i モードメールを受信したときは	162
<b>メールBOXを操作する</b>	
受信／送信／保存BOXのメールを表示する	< 受信BOX > < 送信BOX > < 保存BOX > 163
受信／送信／保存メール一覧画面・詳細画面の見かた	165
メールを管理する	169

## メールの履歴を利用する

送受信したメールの履歴を表示する	< 送信アドレス一覧 > < 受信アドレス一覧 > 175
------------------	-------------------------------

## メールの設定を行う

送受信メールを自動的にフォルダに振り分ける	< 自動振り分け設定 > 176
メールグループを作成する	< メールグループ > 179
メールやメッセージR/Fの設定を行う	< メール設定 > 179

## メッセージサービスを利用する

メッセージR/Fを自動的に受信する	< メッセージR/F受信 > 182
受信したメッセージR/Fを見る	< メッセージR/F表示 > 183

## 緊急速報「エリアメール」を利用する

緊急速報「エリアメール」	185
緊急速報「エリアメール」を受信する	185
緊急速報「エリアメール」の設定を行う	< 緊急速報「エリアメール」設定 > 186

## SMSを使う

SMSを作成して送信する	< SMS作成 > 187
SMSを自動的に受信する	< SMS受信 > 188
SMSがあるかを問い合わせる	< SMS問い合わせ > 189
SMSの設定を行う	< SMS設定 > 189

## i モードメール

i モードを契約するだけで、i モード端末間はもちろん、インターネットを経由してe-mailのやりとりができます。

テキスト本文に加えて、合計2Mバイト以内のファイル(写真や動画ファイルなど)を10個まで添付できます。また、デコメール®にも対応しており、メール本文の文字の色・大きさや背景色を変えられるほか、デコメ®絵文字も使えて、簡単に表現力豊かなメールを送ることができます。

さらにメッセージや画像を挿入したFlash画像のデコメアニメ®にも対応しております。

- i モードメールの詳細については、「ご利用ガイドブック(i モード<FOMA>編)」をご覧ください。

### < i モードメール作成 >





## i モードメールを作成して送信する

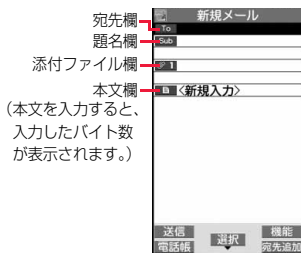
i モードメールを作成して送信します。

送信した i モードメールは、SMSと合わせて最大1000件まで送信BOXに保存できます。

デコメール®を作成するにはP.149を参照してください。

### 1 ( New )


- 2in1のモードがデュアルモードの場合、「送信者アドレス切替A/B」で送信者アドレスを選択できます。(P.472参照)送信者アドレスが設定されていない場合は「」の代わりに「」が、送信者アドレスがBアドレスに設定されている場合は「」の代わりに「」が表示されます。




メール作成画面

## 2 宛先欄を選択▶項目を選択


電話帳 ..... 電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。

送信アドレス一覧... 電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。

受信アドレス一覧... 電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。

メールグループ... メールグループを選択します。


直接入力 ..... メールアドレスや電話番号を入力します。

- 半角50文字まで入力できます。
- 送信する相手が i モード端末の場合は、メールアドレスの@より前の部分だけを入力しても送信できます。
- 未入力の宛先欄を選んで  (電話帳) を押しても、電話帳を呼び出して宛先を入力できます。
- 複数の宛先に送信する場合はP.148参照。
- 追加した宛先を削除する場合はP.148参照。

## 3 題名欄を選択▶題名を入力

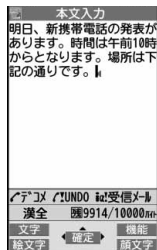
- 全角100文字/半角200文字まで入力できます。

## 4 添付ファイル欄を選択▶項目を選択

- 未入力の添付ファイル欄を選んで  (添付追加) を押しても添付ファイルを追加できます。
- 添付ファイルの選択方法についてはP.157参照。

## 5 本文欄を選択▶本文を入力

- 全角5000文字/半角10000文字まで入力できます。
- 冒頭文/署名を貼り付けるときはP.149参照。
- 文字入力(編集)中の機能メニューについてはP.451参照。



メール本文入力画面


## 6 (送信)を押す

送信中のアニメーション画面が表示され、メールが送信されます。

- 送信を途中で中止する場合は、 (中止) または  (CLR) (1秒以上) を押します。ただし、タイミングにより送信されることがあります。

## 7 OK


### お知らせ

- 電波状況により、相手に文字が正しく表示されない場合があります。
- 絵文字を入力した i モードメールを他社携帯電話に送信すると、受信側の類似絵文字に自動的に変換されます。ただし、受信側の携帯電話の機種や機能によって正しく表示されないことや、該当する絵文字がない場合に文字または=に変換されることがあります。
- FOMA端末に保存した送信メールが最大保存件数/最大保存容量を超えた場合は、古い送信メールから順に削除されます。ただし、保護している送信メールは削除されません。
- 送信BOXに送信メールを最大保存件数/最大保存容量まで保存していて、そのすべてを保護している場合、または保存メールが20件ある場合や保存BOXの容量がいっぱいの場合は、i モードメールを作成できません。送信メールの保護を解除するか、保存メールを送信または削除してから操作をやり直してください。
- 電話番号入力中に  を押した場合や、電話番号入力中などの機能メニューから「i モードメール作成」を選択した場合は、電話番号とメールアドレスが電話帳に登録されているとメールアドレスが宛先に入力されます。電話帳に複数のメールアドレスが登録されている場合は、1番目のメールアドレスが入力されます。
- 宛先が電話番号で、先頭に「184」または「186」が入力されている場合、送信しようとする番号設定を削除して送信するかどうかの確認画面が表示されます。
- 宛先の電話番号またはメールアドレスが電話帳に登録されているときは、電話帳に登録されている名前が宛先欄に表示されます。
- 宛先に「, (カンマ)」が入力されている場合は送信できません。
- 宛先を To、Cc、Bcc に分けて送信できます。

### お知らせ

- シークレットコードを設定して登録した電話帳を宛先に入力した場合、送信するときにシークレットコードが自動的に追加されます。ただし、宛先が電話番号または「電話番号@docomo.ne.jp」以外の場合は、電話帳にシークレットコードを設定していても、シークレットコードは追加されず、通常の i モードメールとして送信されます。
- シークレットコードを登録してドコモ以外のアドレスにメール送信を行った場合、宛先不明などのエラーメッセージを受信できないことがあります。
- 受信側の端末によっては、題名がすべて受信できない場合があります。
- movaサービスの i モード端末へは、本文は全角2000文字まで送信できます。
- 改行は全角1文字、スペースは全角または半角1文字分としてカウントされます。
- デコメ<sup>®</sup>絵文字を入力するとデコメール<sup>®</sup>になります。

### メール作成画面の機能メニュー

送信	メールを送信します。 P.147手順7へ進みます。
送信プレビュー	送信する前に宛先、題名、本文、添付ファイルを確認します。 ●  (送信) を押すとメールを送信できます。
保存	作成中や編集中のメールを保存BOXに保存します。
宛先操作	


## 宛先追加

宛先を追加すると、同じ内容の i モードメールを一度に複数の相手に送信できます。同時に送信できる宛先は5件までです。


## ▶項目を選択

**電話帳** . . . . . 電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。

## 送信アドレス一覧


. . . . . 電話番号またはメールアドレスを選択して  (**選択**) を押します。


## 受信アドレス一覧

. . . . . 電話番号またはメールアドレスを選択して  (**選択**) を押します。

**直接入力** . . . . . メールアドレスや電話番号を入力します。


●続けて追加する場合は<未入力>を選択し、上記の操作を繰り返します。

● (**機能**) を押して「宛先削除」を選択すると、選択している宛先を削除できます。「YES」を選択します。

● (**機能**) を押して「宛先タイプ変更」を選択すると、メールのタイプを変更できます。(P.148参照)

●メール作成画面で入力済みの宛先を選択すると、宛先の一覧が表示されます。

▶ (**完了**)

●宛先欄を選んで  (**宛先追加**) を押しても宛先を追加できます。

## 宛先削除

宛先が複数あるときに、選択している宛先を削除します。

## ▶YES

## 宛先タイプ変更

## ▶宛先のタイプを選択

**To** . . . . . 直接の宛先です。宛先は受信側に表示されます。\*

**Cc** . . . . . 直接の送信相手以外にメール内容を知らせたときに指定します。宛先は受信側に表示されます。\*

**Bcc** . . . . . 他の送信相手に知られたくないときに指定します。宛先は受信側に表示されません。

\*受信側の端末や機器、メールソフトなどによっては表示されない場合があります。

## 添付ファイル操作

## カメラ起動

静止画や動画を撮影して添付します。

## ▶撮影モードを選択

●撮影方法についてはP.234、P.237参照。

## 添付ファイル追加

P.157参照

## 添付ファイル削除

P.158参照

## テンプレート

## テンプレート読み込み

デコメール®テンプレートを読み込んでデコメール®を作成します。

●すでに本文が入力されている場合は、本文を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

## ▶テンプレートを選択

テンプレートの内容が本文に入力されます。

●テンプレート選択中に  (**デモ**) を押すとテンプレートの内容を確認できます。

●デコメール®の作成についてはP.149参照。

## テンプレート保存

作成中のデコメール®をテンプレートとして保存します。

## ▶YES

●保存しているテンプレートがいっぱいときはP.209参照。

●保存したテンプレートの確認方法についてはP.155参照。

冒頭文／署名貼付	<p>冒頭文／署名を i モードメールの本文の先頭／最後に貼り付けます。</p> <p>▶<b>冒頭文貼付・署名貼付</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●あらかじめ冒頭文／署名を登録しておく必要があります。(P.181参照)</li> <li>●2in1のモードがデュアルモードの場合、貼り付ける署名を「Aアドレス」「Bアドレス」から選択します。</li> </ul>
送信者アドレス切替 A/B	2in1のモードがデュアルモードの場合に送信者アドレスを選択します。(P.472参照)
受信メール表示	<p>作成中のメールを終了することなく受信フォルダー一覧画面を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●すでにマルチタスクなどで受信メールの機能を実行中の場合は、実行中の画面が表示されます。</li> <li>●<b>⏏</b>を1秒以上押しでも表示できます。</li> </ul>

## お知らせ

### <宛先操作>

- 「To」、「Cc」、「Bcc」合わせてすでに宛先が5件入力されているときや、宛先が1件も入力されていない場合は、宛先を追加できません。
- 宛先に「To」設定がない i モードメールは送信できません。

### <テンプレート保存>

- 作成中のメールの題名がテンプレートのタイトル名となります。題名が入力されていない場合は「YYYY/MM/DD hh:mm」となります。(Y:西暦、M:月、D:日、h:時、m:分)

### <冒頭文／署名貼付>

- 冒頭文と本文または署名と本文の合計が全角5000文字、半角10000文字を超える場合は貼り付けできません。
- 本文の先頭や文末に文字色や文字サイズのデコレーションが設定されている場合は、冒頭文や署名も合わせてデコレーションされます。

## デコメール®を作成して送信する

i モードメール本文編集時に文字の大きさや背景の色などを変えたり、画像を挿入することによって自分のオリジナルメールを作成して送信できます。

また、テンプレート(ひな形)を使用して作成できます。(P.155参照)



## 1 P.146の手順1～手順4の操作を行う

## 2 本文欄を選択

### ▶パレットを使って本文をデコレーションする

- パレットの使いかたについてはP.150参照。




### デコレーションを選択してから本文を入力する場合

- ▶**デコレーションを選択** ▶ **本文を入力**

## 本文を入力してからデコレーションを設定する場合

### 本文を入力▶▶ (範囲選択)

P.151「範囲選択」へ進みます。


- 全角5000文字/半角10000文字まで入力できます。(デコレーションにより、入力できる文字数は少なくなります。)
- メール本文をデコレーションすると、「」が表示されます。
- を押すと、本文のプレビューを表示できます。 (閉) を押すとプレビューを終了して元の画面に戻ります。

### 3 (確定) を押す

メール作成画面が表示されます。

P.147手順6へ進みます。

### お知らせ

- デコレーションした文字を削除しても、デコレーションデータのみが残り、入力文字数が少なくなる場合があります。デコレーションの解除を行ってから文字を削除してください。なお、を1秒以上押して文字を削除した場合は、デコレーションデータも含めて文字が削除されます。
- 受信したデコメール®を引用返信、転送した場合、デコレーションや挿入した画像はそのままの状態でも本文に入力されます。
- メール送信できない画像が含まれたテンプレートを利用すると、画像が削除されます。
- 送信先のiモード端末によっては、10000バイトを超えるデコメール®を送信した場合、送信先では閲覧用のURLが記載されたメールを受信します。ただし、機種によっては、本文のみ受信し、閲覧用のURLがないメールを受信する場合があります。
- パソコンなどとデコメール®送受信すると、デコレーションが正しく表示されない場合があります。
- テロップ・スウィングの動作や点滅、アニメーションは、一定の時間が経過すると停止します。

## デコレーション



パレットを使って、iモードメールの本文をデコレーションします。  
1箇所に複数のデコレーションを設定できます。



- 文字位置・テロップ・スウィングを1箇所に組み合わせることはできません。
- ライン挿入は文字色で指定している色で挿入されます。
- 画像挿入は文字位置・テロップ・スウィングで指定している状態で挿入されます。
- デコメ®絵文字は「画像挿入」で入力できますが、機能メニューの「絵文字入力」からも入力できます。

### ■パレットの使いかた


メール本文入力画面でを押すとパレットが表示されます。


- デコレーションしている文字にカーソルがある場合、設定しているデコレーションのアイコンが押された状態で表示されます。

押された状態のアイコンを選んで (選択) を押すとデコレーションを変更または終了、解除できます。範囲選択中はを押しても範囲選択を解除できます。

-  (閉) を押すと、パレットが閉じます。パレット操作中にを押しても、パレットが閉じます。



### 操作を切り替える

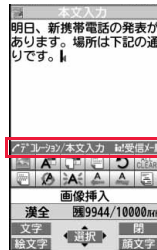
を押すごとに、パレットの操作と本文入力の操作を切り替えることができます。パレットを表示したままカーソルを移動させたり、本文を入力したりできます。

- 文字を入力後は「本文入力操作」になります。続けてパレットを操作する場合は、を押してから操作します。







### ■デコレーションの操作方法



#### 画像挿入

















-  **マイピクチャ** 「マイピクチャ」に保存されている画像をメール本文に挿入します。
- ▶ **フォルダを選択▶ 画像を選択**
- 画像を削除するには、画像にカーソルをあて、を押します。



パレット操作

 <b>カメラ</b>	<p>その場でカメラを起動して撮影した画像をメール本文に挿入します。</p> <p>▶ <b>静止画を撮影</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● カメラの画像サイズはSub-QCIF(96×128)、QCIF(144×176)、QVGA(240×320)です。</li> <li>● 画像を削除するには、画像にカーソルをあて、<b>(CLR)</b>を押します。</li> <li>● 撮影方法についてはP.234手順2～手順3参照。</li> </ul>
 <b>文字色</b>	<p>入力する文字の色、ラインの色を変更します。</p> <p>▶ <b>色を選択 ▶ 文字を入力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>(切替)</b>を押して20色・256色を切り替えることができます。</li> <li>● 文字色を変更中は画面の右上に「<b>A</b>」が表示されます。</li> <li>● 続けて他のデコレーションも設定できます。</li> <li>● 範囲選択している場合は、文字を入力する必要はありません。</li> </ul>
 <b>背景色</b>	<p>メール本文の背景色を変更します。</p> <p>▶ <b>色を選択</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>(切替)</b>を押して19色・256色を切り替えることができます。</li> </ul>
 <b>ライン挿入</b>	<p>メール本文にライン(水平線)を挿入します。自動的に改行が挿入され、ラインが挿入されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ラインを削除するには、ラインにカーソルをあて、<b>(CLR)</b>を押します。</li> </ul>
 <b>元に戻す(UNDO)</b>	<p>設定したデコレーションなどを元の状態に戻します。2回まで戻せます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>(戻)</b>を1秒以上押しでも戻せます。</li> </ul>
 <b>デコレーション全解除</b>	<p>すべてのデコレーションを解除します。</p> <p>▶ <b>YES</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 挿入した画像がある場合は、「インライン画像を削除しました」と表示されます。</li> </ul>

 <b>範囲選択</b>	<p>入力済みの文字を選択して文字色、点滅、文字サイズ、文字位置、テロップ、スウィングを設定します。また、設定済みのデコレーションを変更、追加したり、点滅、テロップ、スウィングを解除できます。</p> <p>▶ <b>始点を選択</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>(全選択)</b>を押して「YES」を選択すると全文を選択できます。</li> </ul> <p>▶ <b>終点を選択</b></p> <p>各デコレーションを設定、変更、追加、解除します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 範囲選択中は画面の右上に「<b>選択/SELECT</b>」が表示されます。</li> </ul> <p>&lt;デコレーションを設定、変更、追加する&gt;</p> <p>▶ <b>アイコンを選択し、デコレーションを設定、変更、追加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 複数のデコレーションを変更する場合やデコレーションを追加する場合は、続けて他のアイコンを選択します。</li> </ul> <p>▶ <b>(範囲選択解除)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 点滅、テロップ、スウィングを設定した場合は、再度それぞれのアイコンを選択して各デコレーションを終了します。</li> </ul> <p>&lt;点滅、テロップ、スウィングを解除する&gt;</p> <p>▶ <b>点滅、テロップ、スウィングのアイコンを選択</b></p> <p>▶ <b>再度同じアイコンを選択</b></p>
 <b>文字サイズ</b>	<p>入力する文字のサイズを変更します。</p> <p>▶ <b>サイズを選択 ▶ 文字を入力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 文字サイズを変更中は画面の右上に「<b>A</b>」「<b>A</b>」が表示されます。</li> <li>● 続けて他のデコレーションも設定できます。</li> <li>● 範囲選択している場合は、文字を入力する必要はありません。</li> </ul>

 <b>点滅設定</b>	<p>入力する文字を点滅表示させます。</p> <p>▶ <b>文字を入力</b> 文字が点滅表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●点滅を設定中は画面の右上に「」が表示されます。</li> <li>●続けて他のデコレーションも設定できます。</li> </ul> <p>▶   <b>(点滅解除)</b> 自動的に改行が挿入されます。</p>
 <b>テロップ設定</b>	<p>入力する文字、挿入する画像をテロップ表示(右から左へ流れる表示)させます。</p> <p>▶ <b>文字を入力</b> 自動的に改行が挿入され、カーソルの前後に「」が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●テロップを設定中は画面の右上に「」が表示されます。</li> <li>●続けて他のデコレーションも設定できます。</li> </ul> <p>▶   <b>(テロップ解除)</b> 自動的に改行が挿入されます。</p>
 <b>スウィング設定</b>	<p>入力する文字、挿入する画像をスウィング表示(左右を往復する表示)させます。</p> <p>▶ <b>文字を入力</b> 自動的に改行が挿入され、カーソルの前後に「」が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●スウィングを設定中は画面の右上に「」が表示されます。</li> <li>●続けて他のデコレーションも設定できます。</li> </ul> <p>▶   <b>(スウィング解除)</b> 自動的に改行が挿入されます。</p>
 <b>文字位置</b>	<p>入力する文字、挿入する画像の位置を変更します。</p> <p>▶ <b>文字位置を選択</b> ▶ <b>文字を入力</b> 自動的に改行が入力され、文字位置が設定されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●文字位置を設定中は画面の右上に「」が表示されます。</li> <li>●続けて他のデコレーションも設定できます。</li> <li>●範囲選択している場合は、文字を入力する必要はありません。</li> </ul>

**お知らせ**

<画像挿入>

- 画像は20種類まで、合計90Kバイトまで挿入できます。ただし、Flash画像は2種類までです。操作によっては20種類以下でも画像の数がオーバーするため再編集する旨の確認画面が表示されます。
- 同一の画像を複数挿入した場合、挿入数は1種類として扱われます。既に挿入されている画像をコピー/ペーストした場合も同一画像の挿入と見なされ合わせて1種類として扱われます。ただし、Flash画像の場合は、同一の画像を挿入すると2種類目として扱われます。
- 挿入した画像にも点滅、テロップ、スウィング、文字位置を設定できますが、Flash画像の場合は設定できません。

<文字色>

- 別の色が設定されている文字にカーソルを移動させると、その文字色に設定が変わります。
- 絵文字の色も指定した文字色で表示されます。通常の色に戻したいときは「指定なし」に設定してください。
- デコメ®絵文字の色は変更できません。

<背景色>

- 冒頭文や署名の編集時は背景色を変更できません。

<文字サイズ>

- 別の文字サイズが設定されている文字にカーソルを移動させると、移動先の文字サイズに設定が変わります。
- デコメ®絵文字のサイズは変更できません。

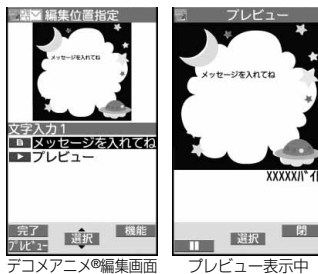
<点滅設定>

- デコメ®絵文字は点滅させることはできません。



## デコアニメ®を作成して送信する

デコアニメ®は、デコアニメ®テンプレートを利用し、メッセージや画像を挿入したFlash画像を使った表現力豊かなメールサービスです。お買い上げ時に登録されているテンプレートやIP(情報サービス提供者)のサイトから購入したテンプレートを利用して作成できます。



### 1 [メール] ▶ 新規デコアニメ作成

- 2in1のモードがデュアルモードの場合、「送信者アドレス切替A/B」で送信者アドレスを選択できます。(P.472参照)送信者アドレスが設定されていない場合は「[メール]」の代わりに「[メール]」が、送信者アドレスがBアドレスに設定されている場合は「[メール]」の代わりに「[メール]」が表示されます。

### 2 P.146手順2～手順4の操作を行う

### 3 本文欄を選択 ▶ 本体・microSD

#### ▶ デコアニメ®テンプレートを選んで [メール作成]

- すでにデコアニメ®テンプレートを選択している場合は、デコアニメ®編集画面が表示されます。手順4へ進みます。
- デコアニメ®テンプレートを選択すると、プレビューが表示されます。
- デコアニメ®テンプレートによっては、内容を編集できないものもあります。
- デコアニメ®テンプレートの内容のまま送信する場合は、手順5へ進みます。
- 保存BOX、送信BOXから再編集する場合や、受信BOXから転送する場合は、デコアニメ®の本文は編集できません。

### 4 編集したい内容欄を選択

#### 文字を編集する場合

#### 文字入力欄を選択 ▶ 文字を編集

#### 画像を変更する場合

#### 画像挿入欄を選択

#### ▶ フォルダを選択し、変更したい画像を選択

- デコアニメ®編集画面で「[メニュー]」を押すか、文字入力欄の「[▶ プレビュー]」を選択するとプレビューが表示されます。
- 文字を入力する際にデコレーションすることやデコアニメ®絵文字を入力することはできません。また、冒頭文字や署名は貼り付けられません。
- 文字入力中の途中で改行した場合、入力できる文字数が少なくなります。
- デコアニメ®テンプレート、文字、画像の合計が90Kバイトを超える場合は、デコアニメ®を作成できません。
- デコアニメ®テンプレートによっては合計が90Kバイト以下でも画像を挿入できない場合があります。
- 画像や文字の表示位置やフォントは固定されていて編集できません。
- 文字入力欄によっては、文字入力(編集)画面に改行位置を示す「(赤色)」や文字入力不可能範囲を示す「(橙色)」が表示される場合があります。


### 5 [メール] (完了) を押す


デコアニメ®の編集を終了します。  
P.147手順6へ進みます。

## お知らせ

- 送信BOXに送信メールを最大保存件数/最大保存容量まで保存していて、そのすべてを保護している場合、または保存メールが20件ある場合や保存BOXの容量がいっぱいの場合は、デコメアニメ®作成できません。
- デコメアニメ®に挿入できる画像は、GIFファイル(アニメーションGIFを含む)、JPEGファイル、SWFファイルです。
- アニメーションGIFファイルやSWFファイルを挿入すると、送信時にサイズオーバーになることがあります。
- 送信に失敗した場合でも、再編集はできません。
- デコメアニメ®によっては、文字入力欄に「[使い方]」などが入力されていることがあります。それらを削除してから送信してください。
- 送信先のiモード端末によっては、デコメアニメ®を送信した場合、送信先では閲覧用のURLが記載されたメールを受信します。ただし、機種によっては、デコメアニメ®の文字部分のみ受信し、閲覧用のURLがないメールを受信する場合があります。
- 受信したデコメアニメ®をテンプレートとして利用することはできません。

## デコメアニメ®作成画面の機能メニュー

送信	デコメアニメ®を送信します。 P.147手順7へ進みます。
プレビュー	送信する前にデコメアニメ®を再生して確認します。 ●デコメアニメ®再生時の動作についてはP.156参照。 ●  (閉) を押し、デコメアニメ®作成画面に戻ります。
保存	作成中のデコメアニメ®を保存BOXに保存します。保存すると、デコメアニメ®本文は再編集できません。 ▶YES ●デコメアニメ®テンプレートを選択せずに保存した場合、iモードメールとして保存されます。
宛先操作	P.148参照
添付ファイル操作	P.148参照

テンプレート	デコメアニメ®テンプレートを読み込んでデコメアニメ®を作成します。 ▶本体・microSD ▶デコメアニメ®テンプレートを選んで  (X)作成 P.153手順4へ進みます。 ●すでにデコメアニメ®テンプレートを選択している場合は、内容を破棄して読み込むかどうかの確認画面が表示されます。
--------	--

送信者アドレス切替 A/B 2in1のモードがデュアルモードの場合に送信者アドレスを選択します。(P.472参照)

受信メール表示 P.149参照

## デコメアニメ®編集画面の機能メニュー

テンプレート	P.154参照
プレビュー	P.154参照
削除	入力画像を削除します。画像入力欄は空白になります。
編集終了	デコメアニメ®の編集を終了します。 P.147手順6へ進みます。
受信メール表示	P.149参照

## テンプレートを利用してデコメール®/デコアニメ®を作成する


テンプレートは文字や画像で作られたひな形データです。デコメール®テンプレートとデコアニメ®テンプレートの2種類があります。

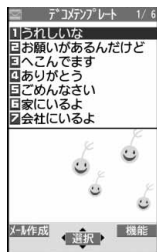
お買い上げ時に保存されている以外に、サイトからダウンロードもできます。(P.207参照)また、デコメール®テンプレートでは送受信したデコメール®や作成中のデコメール®をデコメール®テンプレートとして保存できます。(P.148、P.173参照)保存したデコメール®テンプレートはパレットで編集できます。デコアニメ®テンプレートは編集できません。

●お買い上げ時に保存されているテンプレートは削除できます。「P-SQUARE」のサイト(P.209参照)から再びダウンロードできます。ダウンロード時と異なるFOMAカードを使用中は、FOMAカードセキュリティ機能(P.44参照)が設定されます。

### デコメール®テンプレート

#### 1 ▶テンプレート▶デコメール ▶テンプレートを選択

-  (メール作成)を押すと、テンプレートの内容でデコメール®の作成になります。P.146手順2へ進みます。
- 「冒頭文/署名設定」で冒頭文や署名を自動で貼り付けるように設定していても、冒頭文や署名は貼り付けられません。
- 「iモードで探す」を選択した場合はP.208参照。



デコメール®  
テンプレート一覧画面




デコメール®  
テンプレート詳細画面


### デコメール®テンプレート一覧画面の機能メニュー

iモードメール作成	テンプレートの内容でデコメール®を作成します。 P.146手順2へ進みます。
ソート	表示される順番を変更します。 ▶ <b>順番を選択</b>
タイトル編集	▶ <b>タイトルを入力</b> ●全角15文字/半角30文字まで入力できます。
情報表示	テンプレートのファイルサイズ、保存日時、画像の有無を表示します。
保存容量確認	保存容量(目安)/件数を表示します。

#### 削除

1件削除	▶YES
選択削除	▶削除したいテンプレートにチェック▶  (完了) ▶YES
全削除	▶端末暗証番号を入力▶YES

### デコメール®テンプレート詳細画面の機能メニュー

iモードメール作成	テンプレートの内容でデコメール®を作成します。 P.146手順2へ進みます。
編集	テンプレートの内容を編集して保存します。 ▶ <b>本文を編集</b> ▶  (保存)▶YES-NO YES...上書きして保存します。 NO...別データとして保存します。 ●本文の編集方法についてはP.149手順2~手順3参照。 ●保存しているテンプレートがいっぱいときはP.209参照。

## 挿入画像保存

テンプレートやデコメール®の本文に挿入された画像を保存して、待受画面やウェイクアップ画面などに設定できます。

▶画像を選択▶YES▶保存したいフォルダを選択

P.207手順3へ進みます。

●保存しているデータがいっぱいときはP.209参照。

## お知らせ

<編集>

●別データとして保存したときのタイトル名は「YYYY/MM/DD hh:mm」となります。(Y:西暦、M:月、D:日、h:時、m:分)

<挿入画像保存>

●デコメール®絵文字の場合は「デコメール®文字」フォルダの「お気に入り」フォルダに保存されます。

## デコアニメ®テンプレート

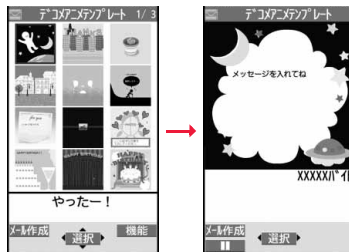
### 1 [メール作成]▶テンプレート▶デコアニメ▶本体・microSD

●「iモードで探す」を選択した場合はP.208参照。

### 2 テンプレートを選択

テンプレートのプレビューが表示されます。

●[メール作成]を押すと、テンプレートの内容でデコアニメ®の作成になります。P.153手順2へ進みます。



デコアニメ®

テンプレート一覧画面

プレビュー

## デコアニメ®の再生画面やプレビューを表示したときは

自動的にアニメーションが再生されます。デコアニメ®には効果音が鳴るものやFOMA端末を振動させるものがあります。また、デコアニメ®によっては、再生画面やプレビュー表示中に[停止]、[戻る]、[再生]、[メニュー]、[設定]で操作できるものもあります。

- アニメーションや効果音の再生中に[MENU]([メニュー])を押すと、一時停止します。再度、[MENU]([メニュー])を押すと再開されます。
- 効果音は「添付ファイル自動再生設定」の設定に従って鳴ります。
- バックグラウンド再生中は、効果音は鳴りません。
- FOMA端末が振動する場合は、「バイブレータ」や「マナーモード選択」の設定に関わらず振動します。
- デコアニメ®によってはお客様のFOMA端末の端末情報を利用するものがあります。端末情報を利用するには、「iモード設定」の「iモードブラウザ設定」内の「端末情報利用設定」を「利用する」に設定してください。(お買い上げ時は「利用する」に設定されています。)
- Flash画像に含まれているFLVは再生されません。

## デコアニメ®テンプレート一覧画面の機能メニュー

デコアニメ作成	テンプレートの内容でデコアニメ®を作成します。 P.153手順2へ進みます。
プレビュー	デコアニメ®テンプレートのプレビューを表示します。
タイトル編集	▶タイトルを入力 ●全角10文字／半角20文字まで入力できます。
microSDへコピー	P.385参照
本体へコピー	P.386参照
情報表示	テンプレートのタイトル名、ファイル名、ファイル種別、ファイル制限の有無を表示します。
保存容量確認	保存容量(目安)／件数を表示します。

## 赤外線／iC送信

赤外線送信	P.400参照
赤外線全件送信	P.401参照

iC送信	P.402参照
削除	
1件削除	P.155参照
選択削除	P.155参照
全削除	P.155参照

<添付ファイル>

## ファイルを添付する

iモードメールにファイルやデータを添付して送信します。  
以下のファイルを添付できます。

・静止画 ・メロディ ・i モーション ・トルカ ・PDF  
・電話帳 ・スケジュール ・ToDo ・Bookmark  
・Word ・Excel ・PowerPoint ・SDその他ファイル

最大10件まで、合計2Mバイトまで添付できます。

- メールへの添付やFOMA端末外への出力が禁止されているファイルは添付できません。
- 自端末で撮影した静止画や動画、赤外線を受信したファイルは、「ファイル制限」の設定に関わらず添付できます。
- ファイルを添付するとメール作成画面に添付ファイル欄が1つ増えます。添付ファイル欄にはデータのファイル名などが表示されます。
- 送信先のiモード端末によっては、その端末のメール受信容量内で、対応しているファイルのみ受信します。
- 添付ファイルのサイズによっては、送信に時間がかかる場合があります。
- 添付ファイルのサイズによっては、送信済みメールが複数件削除される場合があります。

## 1 メール作成画面▶添付ファイル欄を選択 ▶以下の操作を行う

ピクチャ	▶フォルダを選択▶画像を選択 ●添付した画像を選択すると、画像を表示できます。元の画面に戻るには(CLR)を押します。
------	--

メロディ	▶フォルダを選択▶メロディを選択 ●添付したメロディを選択すると、メロディを再生できます。いずれかのボタンを押すと再生は停止します。
i モーション	▶フォルダを選択▶i モーションを選択 ●添付したi モーションを選択すると、i モーションを再生できます。元の画面に戻るには再生中に(CLR)を押すか、再生を停止します。
トルカ	トルカがトルカ(詳細)の場合はトルカ(詳細)として添付されます。 ▶フォルダを選択▶トルカを選択 ●添付したトルカを選択すると、プレビューが表示されます。元の画面に戻るには(CLR)を押します。
PDF	▶フォルダを選択▶PDFを選択 ●添付したPDFを選択すると、PDFを表示できます。元の画面に戻るには(CLR)を押します。
電話帳	▶検索方法を選択▶電話帳を選択▶(選択) ●前回、検索方法を指定している場合は、その検索方法で検索されます。 ●添付した電話帳を選択すると、電話帳の詳細を表示できます。元の画面に戻るには(戻る)または(CLR)を押します。
スケジュール	▶日付を選択▶スケジュールを選択▶(選択) ●添付したスケジュールを選択すると、スケジュールの詳細を表示できます。元の画面に戻るには(CLR)を押します。
ToDo	▶ToDoを選択▶(選択) ●添付したToDoを選択すると、ToDoの詳細を表示できます。元の画面に戻るには(CLR)を押します。
Bookmark	▶ブックマークを選択 ●添付したブックマークを選択すると、ブックマークのタイトルやアドレスを表示できます。元の画面に戻るには(戻る)または(CLR)を押します。
ドキュメント ファイル	Word, Excel, PowerPointのファイルを添付します。 ▶フォルダを選択▶ファイルを選択

その他	「SDその他ファイル」に保存しているファイルを添付します。 ▶フォルダを選択▶ファイルを選択
カメラ起動(静止画)	静止画を撮影して添付します。 ●撮影方法についてはP.234参照。
カメラ起動(動画)	動画を撮影して添付します。 ●撮影方法についてはP.237参照。

## 2 P.146手順2へ進む

- ファイルを添付するかどうかの確認画面が表示された場合は、「YES」を選択します。「YES(以後確認しない)」を選択すると、以後同様の確認画面は表示されません。「NO」を選択すると100KB以上の添付ファイルが削除されます。

### お知らせ

#### <ピクチャ>

- movaサービスのiモード端末へは添付ファイル形式ではなく、画像閲覧用URLおよび画像の保存期限が自動的に付与されて送信され、そのURLを選ぶことで画像を取得できます。movaサービスのiモード端末へ送れるメール本文は最大全角184文字(369バイト)です。(受信するmova端末の受信文字数が「全角250文字」の場合)  
複数ファイルを添付した場合、添付ファイルは削除され、メール本文のみ通知されます。
- GIF画像はmovaサービスのiモード端末では受信できません。
- Flash画像も添付できます。
- ファイルサイズが2Mバイトより大きいJPEG画像(Progressive形式のファイルを除く)の場合は、2Mバイト以下に変換します。
- 受信側の機種によっては、静止画が正しく受信できなかったり、受信した画像が表示できない場合や粗く表示される場合があります。

#### <メロディ>

- microSDカードに保存しているメロディは添付できません。メロディをFOMA端末にコピーしてください。(P.388参照)
- 受信側がP-01B以外の場合は、送信したメロディが正しく再生されないことや添付削除されることがあります。
- 添付されたメロディはmovaサービスのiモード端末では受信できません。

### お知らせ




#### <i モーション>

- i モーションによっては、ファイルサイズが増減したり、メールに添付できない場合があります。
- microSDカードに保存しているi モーションは添付できません。i モーションをFOMA端末にコピーしてください。(P.388参照)
- 受信側の端末によっては、正しく受信、表示ができない場合や、画質が粗くなったり連続静止画に変換される場合があります。  
2Mバイト対応機種以外のiモード端末に送信する場合には、以下の設定で撮影した動画がおすすめです。  
動画容量設定：メール制限(小)  
画質設定：ノーマル

#### <トルカ>

- microSDカードに保存しているトルカは添付できません。トルカをFOMA端末にコピーしてください。(P.329参照)


#### <カメラ起動(静止画)><カメラ起動(動画)>

- メール作成画面で未入力の添付ファイル欄を選んで  (添付追加) または  (選択) または  (添付追加) を押した場合に操作できます。

## 添付ファイル削除


選択している添付ファイルを削除/全削除します。

## 1 メール作成画面▶ (機能) ▶ 添付ファイル操作 ▶ 添付ファイル削除 ▶ 1件削除・全削除 ▶ YES

- 1件削除の場合は削除したい添付ファイルを選んでおきます。
- メール作成画面で削除したい添付ファイルを選んで  (添付削除) を押し、1件削除の操作を行えます。

## iモードメールを自動的に受信する

FOMA端末が圏内にあるときには、自動的にiモードメール・SMS・SMS送達通知が送られてきます。(iモードメールを選択して受信するにはP.160参照。)

メールが届くと画面の上部に「 (ピンク)」が表示されます。


受信したiモードメールは、SMSと合わせて最大2500件まで保存できます。

### 1 iモードメールを受信すると「 (ピンク)」が点滅し、受信中のメッセージが表示される

受信が終わると、受信したiモードメールとメッセージR/Fの件数が表示されます。

●「メール」を選択すると受信メール一覧画面が表示されます。

●受信を途中で中止する場合は、「メール受信中…」と表示されている間に「中止」を選択するか $\text{CLR}$ を1秒以上押します。ただし、タイミングによっては受信されます。

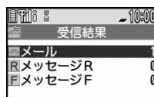
●何も操作しないで約15秒経過するとデスクトップに「」(P.33参照)が表示され、元の画面に戻ります。(「メール/メッセージ鳴動」の設定により、秒数は異なります。)

$\text{OK}$ を押し、「」を選んで $\text{SEL}$ (選択)を押すと、受信メール一覧画面が表示されます。

●FOMA端末を閉じているときは、P.37参照。



### お知らせ



- iモードメール1件につき、添付ファイルも含めて最大100Kバイトまで自動受信できます。100Kバイトを超える添付ファイルは、iモードセンターから手動で取得できます。(P.162参照)
- 受信メールの最大保存件数/最大保存容量を超えた場合は、「ゴミ箱」フォルダのメール、古い受信メールの順に削除されます。ただし、未読または保護している受信メールは削除されません。



受信結果画面

### お知らせ

- FOMA端末に保存している、未読または保護している受信メールの合計が最大保存件数/最大保存容量になった場合は、新しいメールを受信できず、「 (紺色)」が表示されます。iモードメールを受信するには、「 (紺色)」が消えるまで受信メールを削除するか、未読のメールを読むか、保護を解除してから「iモード問い合わせ」を行ってください。
- iモードメールではメロディや静止画などを添付ファイルとして受信できません。対応していない添付ファイルは受信は可能ですが表示はできません。
- To、Cc、Bccを設定できる端末からメールが送信された場合、自分がTo、Cc、BccのどれにあてはまるかFOMA端末で確認できます。
- 以下のような場合にメールを受信したときは、iモードセンターに保管されます。
 

・電源OFFのとき	・テレビ電話中	・セルフモード設定中
・圏外のとき	・赤外線通信中	・FirstPassセンター接続中
・おまかせロック中	・iC通信中	・microSDへコピー中
・お預かりセンターに接続中		
・保護または未読メールにより、受信BOXの容量が満杯のとき		
・お預かりセンターからメールデータダウンロード後のメールデータ保存中		
- iモードセンターにiモードメールが保存されているときは「 (ピンク)」が、iモードセンターのiモードメールが一杯のときは「 (紺色)」が表示されます。

## 新着 iモードメールを表示する

### 1 受信結果画面▶メール▶表示したいiモードメールを選択

- デコメアニメ®の場合は、デコメアニメ®の再生画面が表示されます。 $\text{F1}$ (詳細)を押すと、詳細画面が表示されます。
- iモードメールの詳細画面で $\text{F2}$ を押すと文字の大きさが変わります。(P.120「メール」参照)



## お知らせ


- 正しく表示できない文字はスペースなどで表示されます。
- i モードメールの本文が受信可能な文字数を超えた場合は、本文の最後に「/」または「//」が挿入され、超えた部分が自動的に削除されます。
- メール表示時に自動的に表示される静止画は正しく表示できない場合があります。また、画像サイズがディスプレイより大きい場合は、縦横比を保ったまま縮小して表示されます。
- パソコンなどから送信された装飾付きのメール（HTMLメール）を受信すると、装飾が正しく表示されない場合があります。

## <メール選択受信>

### i モードメールを選択して受信する


i モードセンターに保管されている i モードメールのタイトルなどを確認し、受信するメールを選択したり、受信前に i モードセンターでメールを削除できます。

メール選択受信を利用するには、あらかじめ「メール選択受信設定」を「ON」に設定します。

なお、「ON」に設定した場合は、自動的に i モードメールを受信できません。メールが i モードセンターに届くと「」が表示されます。



## メール選択受信設定

i モードメールを選択受信するかどうかを設定します。



1  ▶ メール設定 ▶ メール選択受信設定 ▶ ON・OFF

## メールを選択受信する

1  ▶ メール選択受信 ▶ 「ご利用ガイドブック (i モード<FOMA>編)」の手順に従って操作

- 「メール選択受信設定」が「OFF」の場合は、「ON」に設定する旨の画面が表示されます。
-  (選択) を押すと「メール選択受信設定」を設定できます。
-  ▶ メニューリスト ▶ メール選択受信」の操作を行ってもメール選択受信画面が表示されます。


## お知らせ


- メール選択受信設定を「ON」に設定していても「i モード問い合わせ」を行うとすべてのメールを受信しますので、受信したくない場合には、問い合わせたい項目から「メール」を外してください。(P.180参照)
- メール選択受信画面を表示した場合、「」のアイコンは消灯します。また、電源を切ったり、メール画面を表示した場合なども「」のアイコンは消灯します。
- SMSは選択して受信できません。

## <i モード問い合わせ>




### i モードメールがあるかを問い合わせる

i モードセンターに届いた i モードメールやメッセージR/Fは自動的にFOMA端末へ送信されますが、FOMA端末の電源が入っていないときや、圏外などで受信できないとき、またはメール選択受信設定が「ON」のときは、i モードセンターに保管されます。



「」(ピンク)が表示された場合は、i モードセンターへ問い合わせを行い、それらを受信します。

「」が表示された場合は、「メール選択受信」参照。





### 1 を1秒以上押す

「」(ピンク)と「」(黄色)・「」(黄色)が点滅して「問い合わせ中」と表示され、i モードメールやメッセージR/Fを受信します。

問い合わせ結果には、新しく受信した i モードメールとメッセージR/Fの件数を表示します。



- 音声電話中に「」(機能) を押して「i モード問い合わせ」を行うこともできます。
- 受信を途中で中止する場合は、「」を1秒以上押します。ただし、タイミングにより受信されることがあります。

## お知らせ

- 「」(紺色)「」(紺色)・「」(紺色)「」(紺色)などのアイコンが表示されたときは、FOMA端末はこれ以上 i モードメールやメッセージR/Fを受信できません。不要なメールやメッセージを削除するか、未読のメールやメッセージを読むか、保護を解除してください。(読んだり、保護を解除したりしたメールやメッセージは、古いものから順に自動的に削除されます。)



## お知らせ

- ・iモードセンターにiモードメールが保管されている場合でも、そのことを示すアイコン「」(ピンク)や、iモードセンターのiモードメールが一杯になっていることを示すアイコン「」(紺色)が表示されないことがあります。(FOMA端末の電源が入っていないときにセンターに届いた場合など)
- ・問い合わせをする項目を「iモード問い合わせ設定」で選択できます。
- ・本機能でSMSは受信できません。SMSは「SMS問い合わせ」で受信してください。


<返信><引用返信>

## 受信したiモードメールに返信する



「iモードメールで返信」では通常のiモードメールとして、「デコメアニメで返信」ではデコメアニメ<sup>®</sup>を作成して返信できます。また、「引用返信」では受信したiモードメールの本文を引用して返信できます。デコメアニメ<sup>®</sup>、SMSは引用返信できません。

### 1 受信メール一覧画面・受信メール詳細画面


▶  (機能) ▶ 返信/転送 ▶ iモードメールで返信・デコメアニメで返信・返信・引用返信

- ・ (返信) を押しと、iモードメール・SMSとして返信できます。
- ・自分以外に同報先があるときは、送信元のみ返信するか、すべての宛先に返信するかを選択できます。  
「送信元へ」または「すべてへ」を選択します。
- ・引用符(P.181参照)は、引用返信するiモードメールの本文の先頭に1つだけ付けます。

### 2 題名、本文を入力して送信する

iモードメールを選択していた場合はP.146手順3へ進みます。  
SMSを選択していた場合はP.187手順3へ進みます。  
送信すると「」が「」になります。

## お知らせ

- ・返信できない送信元(メールアドレスが半角文字で50文字を超えているときなど)には「」が表示されます。

## お知らせ

- ・返信または引用返信する際は題名に「Re:」が追加されます。題名の文字数が全角文字で100文字を超えたときは、超えた部分が削除されます。(すでに「Re:」が付いているときは「Re2:」となり、「Re99:」まで付きます。)
- ・iモードメール本文に、貼り付けデータがある場合、返信をしても貼り付けデータは引用できません。また、ドコモケータイdatalink使用時や赤外線通信時も貼り付けデータは引用できません。貼り付けデータについては、P.166参照。
- ・メールへの添付やFOMA端末外への出力が禁止されている画像がデコメメール<sup>®</sup>の本文に挿入されている場合、画像が削除されて返信されます。

<転送>

## 受信したiモードメールを転送する



iモードメールやSMSを他の人に転送できます。

### 1 受信メール一覧画面・受信メール詳細画面

▶  (機能) ▶ 返信/転送 ▶ 転送

- ・受信メール一覧画面表示中は、 (転送) を押ししても転送できます。

### 2 題名、宛先を入力して送信する

iモードメール、デコメアニメ<sup>®</sup>を選択していた場合はP.146手順2へ進みます。  
SMSを選択していた場合はP.187手順2へ進みます。  
送信すると「」が「」になります。

## お知らせ

- ・転送する際は題名に「Fw:」が追加されます。題名の文字数が全角文字で100文字を超えたときは、超えた部分が削除されます。(すでに「Fw:」が付いているときは「Fw2:」となり、「Fw99:」まで付きます。)
- ・取得されていないファイルがあるiモードメールを転送すると、ファイルの情報は削除されます。
- ・iモードメール本文に、貼り付けデータがある場合、転送をしても貼り付けデータは引用できません。また、ドコモケータイdatalink使用時や赤外線通信時も貼り付けデータは引用できません。貼り付けデータについては、P.166参照。

## お知らせ

- FOMA端末外への出力が禁止されているデータを含むトルカ(詳細)が添付されているメールを転送する場合、添付ファイルは詳細を取得する前のトルカになります。
- microSDカード内に保存されているメールを転送する場合は、添付ファイルは削除されます。
- 2in1のモードがデュアルモード中にBナンバー宛のSMSを「転送」した場合は、Aモードに切り替えても送信BOXまたは保存BOXに送信SMSが残ります。

## ファイルが添付または貼り付けられた iモードメールを受信したときは

メール

FOMA端末では、2Mバイトまでの添付ファイルを受信できます。ただし、添付ファイルの合計が100Kバイトを超える場合は、一部またはすべての添付ファイルは情報だけが受信されますので、改めてiモードセンターから取得する必要があります。

FOMA端末が対応しているのは以下のファイルです。

- ・静止画
- ・メロディ
- ・iモーション
- ・ムービー
- ・トルカ
- ・PDF
- ・電話帳
- ・スケジュール
- ・ToDo
- ・Bookmark
- ・Word
- ・Excel
- ・PowerPoint

上記以外のファイルはFOMA端末で再生・表示できません。「SDその他ファイル」内の任意のフォルダに保存するか、またはiモードメールで転送できます。

「添付ファイル優先受信」で受信するファイルを選択できます。

- 複数のデータが貼り付けられている場合、その貼り付けデータ自体が表示されないことがあります。
- 添付ファイルのサイズによっては、受信メールが複数件削除される場合があります。

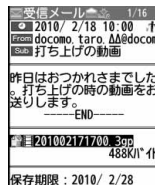
## 選択受信添付ファイルを取得する

iモードセンターに保管されている選択受信添付ファイルを取得します。

### 1 受信メール詳細画面

#### ▶ 取得前の添付ファイルを選択

取得完了後、ファイルが再生/表示されます。



## お知らせ

- 受信BOX内の空き容量が添付ファイルより少ないときは、既存の受信メールが複数件削除される旨の確認画面が表示されます。「YES」を選択すると既存の受信メールを削除して添付ファイルを取得します。「YES(以後確認しない)」を選択すると、以後同様の確認画面は表示されません。

## 添付または貼り付けられたファイルを再生/表示する

取得済みの添付または貼り付けられたファイルを再生または表示できます。

### 1 送信メール詳細画面・受信メール詳細画面

#### ▶ 添付ファイルを選択

ファイルが再生または表示されます。

- ムービー、ドキュメントファイルの場合は、再生または表示できない旨の確認画面が表示されます。microSDカードに保存してから再生/表示してください。
- FOMA端末では対応していないファイルの場合は、保存するかどうかの確認画面が表示されます。
- 1ファイルが複数のデータを含んでいる電話帳、スケジュール、ToDo、ブックマークが添付されている場合、1件目のみが表示できます。

## お知らせ

- 送信元がP-01B以外の場合、送られてきたメロディが正しく再生できない場合があります。
- 添付ファイルの1件目が取得済みの静止画の場合は、メール表示時にその静止画のみ自動的に表示されます。自動的に表示される静止画のサイズは8M(2448×3264)までです。ただし、メール本文に画像が挿入されているメールでは表示されません。
- 画像のサイズがディスプレイより大きいときは、縮小して表示されます。
- 100Kバイトを超えるメロディの場合は再生できません。
- 100Kバイトを超えるFlash画像の場合は再生できません。
- Flash画像に含まれているFLVは再生されません。
- トルカの場合1Kバイト、トルカ(詳細)の場合100Kバイトを超えていると表示できません。

## 添付または貼り付けられたファイルを保存する

取得済みの添付または貼り付けられたファイルを保存できます。ファイルによっては着信音に設定できたり、待受画面やウェイクアップ画面などに設定できます。

## 1 送信メール詳細画面・受信メール詳細画面・メッセージR/F詳細画面▶添付ファイルを選んで(機能)

### ▶ファイル操作▶添付ファイル保存▶YES

- ムービーの場合は、「ムービー」内の「SDムービー」フォルダ内の保存先フォルダに保存されます。
- ドキュメントファイルの場合は、「ドキュメントビューア」内の保存先フォルダに保存されます。
- FOMA端末では対応していないファイルの場合は、「SDその他ファイル」内の保存先フォルダに保存されます。
- FOMA端末に対応しているファイルでも、サイズが大きすぎたり無効なデータのファイルなど、ファイルによってはFOMA端末に保存できない場合があります。この場合microSDカードに保存するかどうかの確認画面が表示されます。保存する場合は「SDその他ファイル」内の保存先フォルダに保存されます。
- 添付ファイルによっては、一部登録できない旨の確認画面が表示される場合があります。

## 2 保存したい保存先またはフォルダを選択

メロディの場合はP.208手順3へ進みます。

静止画の場合はP.207手順3へ進みます。

- ブックマークはiモード、フルブラウザのそれぞれの情報に従って保存されます。
- SDその他ファイル、ムービー、ドキュメントファイルを保存する際に、microSDカードにすでに最大保存件数まで保存されている場合や、保存容量がいっぱいの場合は、不要なデータを削除してから保存するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択し、表示されたデータBOX内の一覧から不要なファイルを選択して削除します。SDその他ファイル、ムービー、ドキュメントファイル以外のファイルがいっぱいのときはP.209参照。

## お知らせ

- 100Kバイトを超えるメロディの場合、FOMA端末には保存できません。
- 500Kバイトを超えるFlash画像の場合、FOMA端末には保存できません。
- トルカの場合1Kバイト、トルカ(詳細)の場合100Kバイトを超えていると、FOMA端末には保存できません。

<受信BOX><送信BOX><保存BOX>

## 受信/送信/保存BOXのメールを表示する

### 受信BOXのメールを表示する

受信したiモードメールは、SMSと合わせて最大2500件まで保存できます。

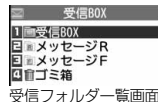
エリアメールはiモードメール、SMSとは別に30件まで保存できます。

受信したiモードメールやSMS、エリアメールを確認できます。










- お買い上げ時は、Welcomeメールが保存されています。

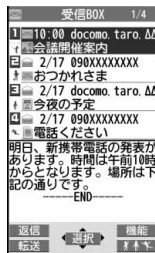
## 1 受信BOX▶フォルダを選択

- メッセージR、メッセージFを表示する場合はP.183参照。



## 2 メールを選択

- 未読のメールを選択した場合は「 (ピンク)」が「」に変わります。
- デコメアニメ®の場合は、デコメアニメ®の再生画面が表示されます。また、デコメアニメ®によっては繰り返し再生されるものもあります。 (詳細)を押すと、受信メール詳細画面が表示されます。デコメアニメ®再生時の動作についてはP.156参照。
-  で他のメールを確認できます。受信メール詳細画面で でデコメアニメ®を表示した場合は、デコメアニメ®の再生画面は表示されません。
- メールの本文が長い場合は で画面をスクロールして確認できます。また、 (MENU) (▲ページ)  (▼ページ) や  を押すと画面単位でスクロールします。デコメアニメ®の場合はスクロールできません。



受信メール一覧画面



受信メール詳細画面

## 送信BOXのメールを表示する








送信した i モードメールやSMSは合わせて最大1000件まで保存できます。送信した i モードメールやSMSを確認できます。

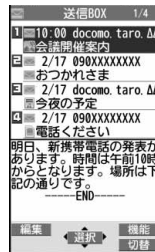
### 1 送信BOXフォルダを選択



送信フォルダ一覧画面

## 2 メールを選択

- デコメアニメ®の場合は、デコメアニメ®の再生画面が表示されます。 (詳細)を押すと、送信メール詳細画面が表示されます。デコメアニメ®再生時の動作についてはP.156参照。
-  で他のメールを確認できます。送信メール詳細画面で でデコメアニメ®を表示した場合は、デコメアニメ®の再生画面は表示されません。
- メールの本文が長い場合は で画面をスクロールして確認できます。また、 (MENU) (▲ページ)  (▼ページ) や  を押すと画面単位でスクロールします。デコメアニメ®の場合はスクロールできません。



送信メール一覧画面



送信メール詳細画面

### お知らせ

- Welcomeメールには通信料はかかっていません。
- Welcomeメールには返信できません。
- 添付メロディ、メール本文中のFlash画像の効果音、デコメアニメ®本文の効果音は、「添付ファイル自動再生設定」の設定に従って鳴ります。ただし、メロディが添付されているメールで、メール本文中のFlash画像の効果音やデコメアニメ®本文の効果音がある場合は、メロディが優先され、効果音は鳴りません。
- バックグラウンド再生中は、メロディや効果音は鳴りません。
- Flash画像に含まれているFLVは再生されません。

### お知らせ

- 添付メロディ、メール本文中のFlash画像の効果音、デコメアニメ®本文の効果音は、「添付ファイル自動再生設定」の設定に従って鳴ります。ただし、メロディが添付されているメールで、メール本文中のFlash画像の効果音やデコメアニメ®本文の効果音がある場合は、メロディが優先され、効果音は鳴りません。
- バックグラウンド再生中は、メロディや効果音は鳴りません。

## 保存BOXのメールを表示する



送信せずに保存してある i モードメールやSMSを編集して送信できます。i モードメールとSMSを合わせて最大20件まで保存できます。

### 1 保存BOX



保存メール一覧画面

### 2 メールを選択

i モードメールを選択していた場合はP.146手順2へ進みます。デコメアニメ<sup>®</sup>を選択していた場合は   を押してP.153手順2へ進みます。SMSを選択していた場合はP.187手順2へ進みます。




#### お知らせ

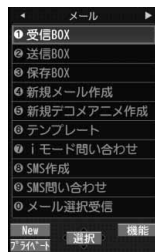
- i アプリメール用フォルダを選択すると、それに対応するメール連動型 i アプリが起動します。

## 受信／送信／保存メール一覧画面・詳細画面の見かた

### ■メールメニュー

受信BOX、送信BOX、保存BOXには以下のマークが付きまます。(「メニューアイコン設定」や「きせかえツール」の設定によっては、表示されるマークが異なることがあります。)


	受信BOXに未読メール、メッセージあり
	送信BOXに送信に失敗したメールあり 保存BOXに保存メールあり
	「メールセキュリティ設定」設定中








メール

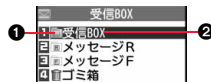
### ■受信フォルダ一覧画面

#### ①フォルダの状態

未読のメールがあるときは「NEW」、メールセキュリティを設定すると「」が表示されます。

	通常のフォルダ
	i アプリメール用フォルダ
	メッセージ用フォルダ
	メッセージ用フォルダ
	ゴミ箱フォルダ

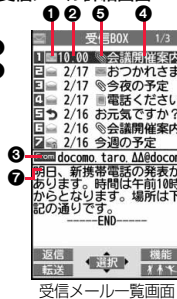
#### ②フォルダ名



## ■受信メール一覧画面と受信メール詳細画面



受信メール一覧画面  
日時+差出人/宛先 題名  
の場合








受信メール一覧画面  
日時+題名の場合



受信メール詳細画面

### ①メールの状態やタイプ







保護設定すると「」が表示されます。

 (ピンク)	未読メール
	既読メール
	転送済みメール
	返信済みメール
	受信したメールのタイプ(詳細画面のみ)

### ②受信した時刻や日付

メール一覧画面では、当日受信したメールは時刻が表示され、前日までに受信したメールは日付が表示されます。詳細画面では、受信した日時が表示されます。日付・時刻はセンターから受信した日本時間が表示されます。

### ③送信元・同報先の電話番号またはメールアドレス

	送信元メールアドレス(詳細画面のみ)
	返信できない送信元メールアドレス(詳細画面のみ)
 	同報メールアドレス(詳細画面のみ)
 	返信できない同報メールアドレス(詳細画面のみ)


### ④題名





















一覧画面で表示可能な文字数は「メール一覧表示設定」、「文字サイズ設定」の「メール」の設定により異なります。また、添付ファイルがある場合は先頭にアイコンが表示されますので全角1文字/半角2文字分少なくなります。SMS、エリアメールの場合は、本文の最初の部分が表示されます。(詳細画面では「SMS」、「エリアメール」と表示されます。)

	FOMA端末内のSMS		エリアメール
	FOMAカード内のSMS		




### ⑤添付または貼り付けられているデータ

詳細画面ではデータの容量も表示されます。

<受信メール一覧画面(日時+差出人/宛先 題名)と受信メール詳細画面>「添付ファイル削除」とアイコンに「」が付きます。(詳細画面のみ)

	メロディデータ		その他ファイルデータ
	画像データ		取得前の添付データ (詳細画面のみ)
	挿入画像データ (一覧画面のみ)		取得途中で中断された添付 データ(詳細画面のみ)
	i モーションデータ		取得に失敗した添付データ (詳細画面のみ)
	ムービーデータ		i アプリ起動情報 (一覧画面のみ)
	トルカデータ		i アプリメール (一覧画面のみ)
	PDFデータ		複数のデータ(一覧画面のみ)
	ドキュメントデータ		複数の貼付データ
	電話帳データ		FOMAカードセキュリティ 機能が設定されているデータ
	スケジュールまたはToDo データ		
	ブックマークデータ		

<受信メール一覧画面(日時+題名)(日時+差出人/宛先)>

	添付データ		FOMAカードセキュリティ 機能が設定されているデータ
	i アプリメール		


### ⑥Feel \* Mailアイコン



縦画面表示中の一覧画面でを押すとFeel \* Mail画像を再生します。Feel \* MailについてはP.182参照。

### ⑦本文

## ■送信フォルダ一覧画面

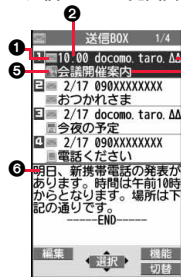
### ①フォルダの状態

メールセキュリティを設定すると「」が表示されます。

	通常のフォルダ
	i アプリメール用フォルダ

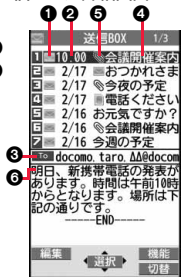
### ②フォルダ名

## ■送信メール一覧画面と送信メール詳細画面



送信メール一覧画面

日時+差出人/宛先 題名  
の場合



送信メール一覧画面






日時+題名の場合




送信メール詳細画面

### ①メールの状態







保護設定すると「」が表示されます。

	送信に成功したメール
	送信に失敗したメール
	すべての宛先に送信できた同報メール
	一部の宛先に送信できた同報メール
	すべての宛先に送信できなかった同報メール

### ②送信した時刻や日付




メール一覧画面では、当日送信したメールは時刻が表示され、前日までに送信したメールは日付が表示されます。詳細画面では、送信した日時が表示されます。日付・時刻が補正されている場合は「」が表示されます。

## ③送信先の電話番号またはメールアドレス

			送信に成功したメールアドレス(詳細画面のみ)
			送信に失敗したメールアドレス(詳細画面のみ)


## ④題名
















一覧画面で表示可能な文字数は「メール一覧表示設定」、「文字サイズ設定」の「メール」の設定により異なります。また、添付ファイルがある場合は先頭にアイコンが表示されますので全角1文字/半角2文字分少なくなります。SMSの場合は、本文の最初の部分が表示されます。(詳細画面では「SMS」と表示されます。)

	(青色) FOMA端末内のSMS		SMS送達通知受信済み [一覧画面(日時+差出人/宛先 題名)と詳細画面のみ]
	FOMAカード内のSMS		




## ⑤添付されているデータ

詳細画面ではデータの容量も表示されます。

<送信メール一覧画面(日時+差出人/宛先 題名)と送信メール詳細画面>  
「添付ファイル削除」とアイコンに「」が付ききます。(詳細画面のみ)

	メロディデータ		電話帳データ
	画像データ		スケジュールまたはToDoデータ
	挿入画像データ (一覧画面のみ)		ブックマークデータ
	i モーションデータ		その他ファイルデータ
	ムービーデータ		i アプリメール (一覧画面のみ)
	トルカデータ		複数のデータ(一覧画面のみ)
	PDFデータ		FOMAカードセキュリティ 機能が設定されているデータ
	ドキュメントデータ		



<送信メール一覧画面(日時+題名)(日時+差出人/宛先)>

	添付データ		FOMAカードセキュリティ 機能が設定されているデータ
	i アプリメール		


## ⑥本文

## ■保存メール一覧画面

### ①メールの状態

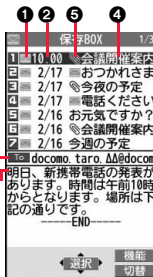
 通常のメール
 同報メール

### ②保存した時刻や日付

メール一覧画面では、当日保存したメールは時刻が表示され、前日までに保存したメールは日付が表示されます。日付・時刻が補正されている場合は「」が表示されます。



日時+差出人/宛先  
の場合




日時+題名の場合

### ③送信先の電話番号またはメールアドレス















#### ④題名

一覧画面で表示可能な文字数は「メール一覧表示設定」、「文字サイズ設定」の「メール」の設定により異なります。また、添付ファイルがある場合は先頭にアイコンが表示されますので全角1文字/半角2文字分少なくなります。SMSの場合は、本文の最初の部分が表示されます。



 (青色)	SMSを示す
--	--------

### ⑤添付されているデータ

<日時+差出人/宛先 題名の場合>




 メロディデータ	 電話帳データ
 画像データ	 スケジュールまたはToDoデータ
 挿入画像データ	 ブックマークデータ
 i モーションデータ	 その他ファイルデータ
 ムービーデータ	 複数のデータ
 トルカデータ	 FOMAカードセキュリティ機能が設定されているデータ
 PDFデータ	
 ドキュメントデータ	

<(日時+題名)(日時+差出人/宛先)の場合>

	添付データ
	FOMAカードセキュリティ機能が設定されているデータ

## ⑥本文

### お知らせ



- 受信メール/送信メール/保存メール一覧画面の表示を変更するには、P.179「メール一覧表示設定」をご覧ください。
- 「メール一覧表示設定」で「電話帳登録名で表示」にチェックをしていると、送信元や送信先は電話帳に登録されている名前が表示されます。ただし、送信元が「電話番号@docomo.ne.jp」の場合、電話帳のメールアドレス欄に「電話番号@docomo.ne.jp」を登録していても名前表示されません。電話番号のみを登録すると名前表示されます。また、送信元や送信先の電話番号またはメールアドレスが、シークレット登録された電話帳と一致した場合は、名前で表示されません。シークレットモードもしくはシークレット専用モードに設定すると名前で表示されます。送信元や送信先の電話番号またはメールアドレスが、シークレット登録されていない電話帳と一致しても、シークレット専用モードに設定していると、名前で表示されません。シークレットモードに設定するかシークレット専用モードを解除すると名前で表示されます。
- 「メール一覧表示設定」で「本文表示」にチェックをしていないと、受信メール/送信メール/保存メール一覧画面に本文は表示されません。
- 2in1のモードがデュアルモードの場合、Bアドレス/Bナンバー宛の受信メール、送信者アドレスがBアドレスの送信メール・保存メールには、一覧画面の題名または送信元/送信先アドレスの後ろに「」が表示されます。
- 2in1のモードがデュアルモードの場合、2in1のBアドレス宛の受信メール、Bアドレスからの送信メールには、詳細画面では画面左上の「」の代わりに「」が表示されます。



## メールを管理する

### 受信フォルダー一覧画面・送信フォルダー一覧画面の機能メニュー

#### フォルダ操作

フォルダ追加	新規フォルダを追加します。受信、送信それぞれ22件までフォルダを追加できます。 ▶ <b>フォルダ名を入力</b> ● 全角10文字/半角20文字まで入力できます。
フォルダ名編集	追加したフォルダのみ編集できます。 ▶ <b>フォルダ名を編集</b> ● 全角10文字/半角20文字まで入力できます。
フォルダ並び替え	フォルダを並び替えます。追加したフォルダ、メッセージR/Fフォルダ、i アプリメール用フォルダを並び替えることができます。 ▶  <b>順番を変更</b> ▶  <b>選択</b>
フォルダ削除	フォルダ内のメールもシークレットメールを含めてすべて削除します。 ▶ <b>端末暗証番号を入力</b> ▶ YES

**フォルダ内表示** メール連動型 i アプリを起動することなく i アプリ用メールフォルダ内のメールを表示できます。

**全件既読** [受信フォルダのみ] フォルダ内の未読メールを既読メールに変更します。  
▶ YES

#### 振り分け

**フォルダ内再振り分け** 「自動振り分け設定」で設定した振り分け条件に従ってフォルダ内のメールを再振り分けします。  
▶ YES  
● メールセキュリティ (P.169参照) が設定されているフォルダの場合は、端末暗証番号の入力が必要です。

**全フォルダ再振り分け** 「自動振り分け設定」で設定した振り分け条件に従って全受信フォルダ/全送信フォルダのメールを再振り分けします。  
▶ YES  
● メールセキュリティ (P.169参照) が設定されているフォルダがある場合は、端末暗証番号の入力が必要です。

**自動振り分け設定** P.176参照

**メールセキュリティ** 端末暗証番号を入力しないとフォルダ内を表示できないように設定します。  
▶ **端末暗証番号を入力** ▶ YES  
● 解除する場合も同様の操作を行います。

#### 赤外線 / iC送信

**赤外線全件送信** P.401参照


**iC全件送信** P.402参照

**保存件数確認** 受信メール、メッセージR/F、送信メールの保存件数を表示します。

#### 削除

**既読メール全削除** [受信フォルダのみ] 全受信フォルダ内の既読メールをシークレットメールを含めてすべて削除します。FOMAカード内の既読SMSもすべて削除されます。  
▶ **端末暗証番号を入力** ▶ YES

**受信メール全削除** [受信フォルダのみ] 全受信フォルダ内のメールをシークレットメールを含めてすべて削除します。FOMAカード内の受信SMSもすべて削除されます。  
▶ **端末暗証番号を入力** ▶ YES

**メール編集表示** [受信フォルダのみ] 作成中のメールの画面を表示します。  
●  を1秒以上押しでも表示できます。

**送信メール全削除** [送信フォルダのみ] 全送信フォルダ内のメールをシークレットメールを含めてすべて削除します。FOMAカード内の送信SMSもすべて削除されます。  
▶ **端末暗証番号を入力** ▶ YES

## お知らせ

## &lt;フォルダ削除&gt;

- 対応するメール連動型 i アプリがある場合、i アプリメール用フォルダは削除できません。

ソフトがない場合は i アプリメール用フォルダを削除できますが、送信フォルダ一覧画面、受信フォルダ一覧画面に作成されたフォルダがともに削除されます。

## &lt;フォルダ内再振分け&gt;&lt;全フォルダ再振分け&gt;

- 「ゴミ箱」フォルダのメールは再振り分けされません。
- 振り分け条件にあてはまらないメールは「受信BOX」または「送信BOX」フォルダに振り分けられます。

## &lt;メールセキュリティ&gt;

- メールセキュリティが設定されたフォルダは、削除またはフォルダ名編集できません。

## &lt;削除&gt;

- 2in1のモードに関わらず、Aモード・Bモードのすべての i モードメール・SMSが削除されます。

## 受信メール一覧画面・送信メール一覧画面・ 保存メール一覧画面の機能メニュー

## 返信／転送

i モードメールで返信 P.161参照  
[受信メールのみ]

デコメアニメで返信 P.161参照  
[受信メールのみ]

返信 P.161参照  
[受信メールのみ]

引用返信 P.161参照  
[受信メールのみ]

転送 P.161参照  
[受信メールのみ]

## 再編集


[送信メールのみ]

送信したメールを再編集して送信します。

i モードメールを選択していた場合はP.146手順2へ進みます。

デコメアニメ®を選択していた場合はP.153手順2へ進みます。


SMSを選択していた場合はP.187手順2へ進みます。

-  (編集) を押しても再編集できます。

## 保護

## 保護／保護解除


[受信メール・送信メール]

メールを上書き・削除されないように保護します。受信メール、送信メールともに全件保護できます。(受信メール2500件、送信メール1000件) 保護すると「」が表示されます。

- 保護を解除する場合も同様の操作を行います。
- 受信メール詳細画面や送信メール詳細画面で①を押しても、保護／保護解除が切り替わります。

## 選択保護／保護解除


[受信メール・送信メール]

- ▶保護したいメールにチェック／保護解除したいメールのチェックを外す▶ (完了)
- すでに保護されているメールにはチェックが付いています。

## 移動／コピー


## フォルダ移動

[受信メール・送信メール]

- ▶移動先のフォルダを選択
- ▶移動したいメールにチェック▶ (完了)
- ▶YES

## ゴミ箱へ捨てる

[受信メールのみ]

- メールを「ゴミ箱」フォルダに移動します。「ゴミ箱」フォルダに移動したメールは、優先的に上書き(消去)されます。
- ▶ゴミ箱に捨てたいメールにチェック
  - ▶ (完了)▶YES



## FOMAカード操作




[受信メール・送信メール]


FOMAカードまたはFOMA端末(本体)へコピー、移動します。(P.436参照)

## microSDへコピー

P.385参照


お預かりセンターに保存	P.141参照
<b>検索／並び替え</b>	
<b>メール検索</b>	
送信元検索／宛先検索 [受信メール・送信メール]	送信元／宛先のメールアドレスや電話番号からメールを検索します。 受信メールの場合は「送信元検索」、送信メールの場合は「宛先検索」と表示されます。 ▶ <b>項目を選択</b> 電話帳 …… 電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。 <b>受信アドレス一覧</b> …………… 電話番号またはメールアドレスを選択して  ( <b>選択</b> ) を押します。 <b>送信アドレス一覧</b> …………… 電話番号またはメールアドレスを選択して  ( <b>選択</b> ) を押します。 <b>直接入力</b> …… メールアドレスや電話番号を入力します。 ● 半角50文字まで入力できます。
題名検索 [受信メール・送信メール]	題名からメールを検索します。 ▶ <b>題名を入力</b> ● 全角100文字/半角200文字まで入力できます。
題名＋本文検索 [受信メール・送信メール]	題名・本文からメールを検索します。 ▶ <b>題名・本文の一部を入力</b> ● 全角100文字/半角200文字まで入力できます。
ソート [受信メール・送信メール]	表示される順番を変更します。 ▶ <b>順番を選択</b>
フィルタ [受信メール・送信メール]	条件に合うメールのみを表示します。 ▶ <b>種類を選択</b>

全表示 [受信メール・送信メール]	メール検索・ソート機能・フィルタ機能を行ったあと、すべてのメールを「新しい順」で表示します。
送信＋受信メール [受信メール・送信メール]	選択または表示中の送信元や宛先との送受信履歴を表示します。日付・時刻の新しい順に1000件まで表示します。 ▶ <b>送信元または宛先を選択</b> 対象の送受信メールが表示されます。 ◀ …… 送信メール ▶ …… 受信メール ● 履歴を選択すると受信メール詳細画面または送信メール詳細画面を表示できます。  を押すと元の画面に戻ります。 ● 受信メール詳細画面や送信メール詳細画面で  を押しても、送信＋受信メールを表示します。
カラーラベル [受信メール・送信メール]	受信メール一覧画面や送信メール一覧画面の文字に色を付け分別できます。「指定なし」を選択すると通常の文字色になります。 ▶ <b>カラーを選択</b>
一覧表示切替	一覧画面で表示する内容を選択します。送信元や宛先を電話帳に登録されている名前で表示するか、メールアドレスや電話番号で表示するかを選択できます。「メール一覧表示設定」の設定によっては題名で表示するように設定できます。 ▶ <b>表示する内容を選択</b> ● 送信メール一覧画面、保存メール一覧画面の場合は、  ( <b>切替</b> ) を押すごとに切り替えることができます。
<b>赤外線／iC送信</b>	
赤外線送信	P.400参照
赤外線全件送信 [保存メールのみ]	P.401参照
iC送信	P.402参照

iC全件送信 [保存メールのみ]	P.402参照
保存件数確認	受信メール、送信メール、保存メールの保存件数を表示します。
削除	
1件削除	▶YES
選択削除	▶削除したいメールにチェック▶  ▶YES
既読削除 [受信メールのみ]	フォルダ内の既読メールをすべて削除します。 ▶YES
SMS送達通知全削除 [受信メールのみ]	SMS送達通知をすべて削除します。メール検索機能やフィルタ機能でSMS送達通知を表示しているときは、表示しているSMS送達通知のみを削除します。 ▶端末暗証番号を入力▶YES
フォルダ内全削除 [受信メール・送信メール]	フォルダ内のメールをすべて削除します。 ▶端末暗証番号を入力▶YES
全削除 [保存メールのみ]	保存メールをすべて削除します。 ▶端末暗証番号を入力▶YES
メール編集表示 [受信メールのみ]	P.169参照

## お知らせ

## &lt;再編集&gt;

- 宛先に「メールグループ」を利用する場合は入力済みの宛先をすべて削除し、で宛先削除を完了してから、再び宛先欄を選択してください。

## &lt;保護&gt;

- 「ゴミ箱」フォルダにあるメールは保護できません。
- 送信メールが最大保存件数/最大保存容量までである状態で、送信メールを全件保護するとiモードメールの作成ができません。

## お知らせ

## &lt;ゴミ箱へ捨てる&gt;

- 未読メールをゴミ箱に捨てると、既読メールになります。

## &lt;題名検索&gt;&lt;題名+本文検索&gt;

- 「無題」と設定しても、題名が未入力で「無題」と表示されているiモードメールは検索できません。

## &lt;カララベル&gt;

- microSDカードへコピーした場合や、FOMAカードへコピー・移動、FOMAカードからコピー・移動した場合、または赤外線送信、iC送信した場合は、カララベルは解除されます。
- FOMAカード内のSMSにカララベルを設定した場合、FOMAカードを抜き差しすると、カララベルは解除されます。

## &lt;既読削除&gt;&lt;SMS送達通知全削除&gt;&lt;フォルダ内全削除&gt;&lt;全削除&gt;

- 2in1のモードに関わらず、Aモード・Bモードのすべてのiモードメール・SMSが削除されます。

## 受信メール詳細画面・送信メール詳細画面の機能メニュー

## 返信/転送

iモードメールで返信 [受信メールのみ]	P.161参照
デコメアニメで返信 [受信メールのみ]	P.161参照
返信 [受信メールのみ]	P.161参照
引用返信 [受信メールのみ]	P.161参照
転送 [受信メールのみ]	P.161参照
再編集 [送信メールのみ]	P.170参照
再送信 [送信メールのみ]	送信したメールを再送信します。 ▶YES

保護／保護解除	P.170参照
移動／コピー	
コピー	<p>▶ <b>コピーしたい項目を選択</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● コピーの方法についてはP.454参照。</li> <li>● 送信元の他に同報先があるとき、または複数の宛先があるときは、コピーしたいメールアドレスや電話番号を選択します。</li> </ul>
地図を見る	<p>メール本文の住所などを選択して地図を表示します。</p> <p>▶ <b>始点を選択</b> ▶ <b>終点を選択</b></p> <p>選択した文字を利用して、GPS対応 i アプリが起動します。(P.213参照)</p>
辞書で検索	<p>メール本文の文字を選択し、「i アプリ辞書登録」で設定した i アプリで検索します。</p> <p>▶ <b>始点を選択</b> ▶ <b>終点を選択</b></p> <p>選択した文字を利用して、i アプリが起動します。</p>
フォルダ移動	▶ <b>移動先のフォルダを選択</b>
ゴミ箱へ捨てる [受信メールのみ]	<p>メールを「ゴミ箱」フォルダに移動します。「ゴミ箱」フォルダに移動したメールは、優先的に上書き(消去)されます。</p> <p>▶ <b>YES</b></p>
FOMAカード操作	FOMAカードまたはFOMA端末(本体)へコピー、移動します。(P.436参照)
microSDへコピー	P.385参照
お預かりセンターに保存	P.141参照

ファイル操作	
添付ファイル保存	P.163参照
挿入画像保存	P.156参照
デコメ絵文字一括保存 [受信メールのみ]	<p>メール本文中にあるデコメ®絵文字を一括して保存します。20個まで保存できます。</p> <p>▶ <b>YES</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 保存しているデータがいっぱいのときはP.209参照。</li> <li>● 保存したデコメ®絵文字の確認方法についてはP.353参照。</li> </ul>
テンプレート保存	<p>送受信したデコメール®をテンプレートとして保存します。</p> <p>▶ <b>YES</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 保存しているテンプレートがいっぱいのときはP.209参照。</li> <li>● 保存したテンプレートの確認方法についてはP.155参照。</li> </ul>
プロパティ	<p>本文に挿入されている画像のファイル名とファイルサイズを表示します。</p> <p>▶ <b>画像を選択</b></p>
添付ファイル削除	▶ <b>YES</b>

受信／拒否設定 (迷惑メール対策) [受信メールのみ]	<p>メールの送信元や同報先またはメール本文に記載されているアドレスに対して、受信の許可、拒否の設定をサイトで登録します。</p> <p>▶ <b>FROM／CC・本文</b> FROM／CC... 送信元や同報先の中から設定したいアドレスを選択します。送信元しかない場合は送信元のアドレスに対して設定します。</p> <p><b>本文</b> ..... 本文に記載されているアドレスに対して設定します。</p> <p>▶ <b>YES</b> 画面に従って操作を行います。 ●迷惑メール対策の詳細については、「ご利用ガイドブック(iモード&lt;FOMA&gt;編)」をご覧ください。</p>
-----------------------------------	--

## 登録

アドレス登録	P.92参照
電話帳登録	P.92参照
自動振り分け登録	送信元や題名を振り分け条件に登録します。 (P.176参照)

## デスクトップ／登録

デスクトップ貼付	P.35参照
ボタン長押し登録	P.430参照

送信＋受信メール	P.171参照
----------	---------

## 表示設定

カラーラベル	P.171参照
アドレス表示切替	送信元や宛先を電話帳に登録されている名前で表示するか、メールアドレスや電話番号で表示するかを切り替えます。 ● <b>5</b> を押しても切り替わります。
スクロール設定	P.179参照

文字サイズ設定	P.120「メール」参照
SMS送達通知表示 [送信メールのみ]	SMSの送信結果や相手に届いた日時などを確認します。SMS送達通知を受信するには、「SMS送達通知設定」を「要求する」に設定してください。
赤外線／iC送信	
赤外線送信	P.400参照
iC送信	P.402参照
削除	▶ <b>YES</b> ● <b>○</b> を押しても削除できます。
メール編集表示 [受信メールのみ]	P.169参照

## お知らせ

## &lt;再送信&gt;

- 送信に失敗したメールは、再送信すると送信済みのメールとして保存されます。すべての宛先に送信失敗している同報メールも、再送信すると送信済みのメールとして保存されます。

## 送受信したメールの履歴を表示する





i モードメールやSMSを送受信すると、送信アドレス一覧と受信アドレス一覧にそれぞれ30件まで記憶され、相手のメールアドレスや電話番号を確認できます。同じメールアドレスまたは電話番号との送受信があった場合、古いデータは削除されます。


- 2in1利用時はモードに関わらず、それぞれの履歴はAアドレス(Aナンバー)で30件ずつ、Bアドレス(Bナンバー)で30件ずつまで記憶されます。





### 1

#### 送信アドレス一覧の場合

##### を1秒以上押す

- :送信に成功した i モードメール
- :送信に成功したSMS
- :送信に失敗した i モードメール
- :送信に失敗したSMS

:時差補正による時刻

- 送信アドレス一覧画面で  () を押すとリダイヤルが表示されます。発信履歴から送信アドレス一覧画面を表示していた場合は、 () を押すと発信履歴が表示されます。



- 横画面表示中の待受画面では、 を1秒以上押ししても送信アドレス一覧画面を表示できません。





送信アドレス一覧画面


#### 受信アドレス一覧の場合

##### を1秒以上押す

- : i モードメール
- :SMS

:時差補正による時刻

- :Bアドレス/Bナンバー宛の i モードメール/SMS(2in1のモードがデュアルモードの場合のみ)







- 受信アドレス一覧画面で  () を押すと着信履歴が表示されます。
- 横画面表示中の待受画面では、 を1秒以上押ししても受信アドレス一覧画面を表示できません。



受信アドレス一覧画面





## 2 表示したい履歴を選択

アドレス一覧の詳細画面が表示されます。

- 相手の電話番号が通知されなかったSMSの場合は、非通知理由が表示されます。
- 表示されたアドレスに i モードメールを送るには  () を押して P.146手順3へ進みます。電話番号にSMSを送るには  () を押して P.187手順3へ進みます。
- 電話帳に登録する場合は、 () を押します。P.92手順2へ進みます。

#### 送信アドレス一覧・受信アドレス一覧表示中の機能メニュー


電話帳登録	P.92参照
i モードメール作成	i モードメールを作成します。宛先欄にメールアドレスが入力されます。P.146手順3へ進みます。
SMS作成	SMSを作成します。宛先欄に電話番号が入力されます。P.187手順3へ進みます。
電話発信	メールアドレスが電話帳に登録されているとき、電話帳の電話番号に電話をかけます。 ▶ <b>発信方法を選択</b> ●「テレビ電話画像選択」を選択した場合はテレビ電話中に相手に送信する画像を選択します。設定を解除する場合は「設定解除」を選択します。 ●電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、1番目の電話番号に電話をかけます。 ▶ <b>発信</b> ●設定されている項目には「★」マークが付きます。 ●国際電話をかける場合は「国際ダイヤルアシスト」を選択します。(P.65参照) ●発信者番号通知を設定する場合は「発信者設定」を選択します。(P.63「電話をかけるときに通知/非通知を設定する」手順2参照)

Feel * Mail表示 [受信アドレス一覧のみ]	Feel * Mail画像を再生します。Feel * MailについてはP.182参照。 ●  (再生) を押してもFeel * Mail画像を再生できません。
文字サイズ変更	リダイヤル、発信履歴、着信履歴、送信アドレス一覧、受信アドレス一覧の文字サイズを切り替えます。 (P.120「発信履歴」参照)
リダイヤル表示・ 発信履歴表示 [送信アドレス一覧のみ]	リダイヤル一覧画面または発信履歴一覧画面を表示します。
着信履歴表示 [受信アドレス一覧のみ]	着信履歴一覧画面を表示します。すべての着信履歴(全着信)を表示します。
デスクトップ /  登録	
デスクトップ貼付	P.35参照
 ボタン長押し登録	P.430参照
削除	
1件削除	▶ YES
選択削除	▶ 削除したい履歴にチェック ▶  (完了) ▶ YES
全削除	▶ 端末暗証番号を入力 ▶ YES

## &lt;自動振り分け設定&gt;

## 送受信メールを自動的にフォルダに振り分ける

設定した条件に合うメールを、自動的に指定のフォルダに保存します。追加したフォルダ、i アプリメール用フォルダにのみ設定できます。

1 受信フォルダ一覧画面・送信フォルダ一覧画面  
▶  (機能) ▶ 振り分け ▶ 自動振り分け設定

P.177の機能メニュー表の操作を行って自動振り分けを設定します。すでに振り分け条件を設定しているフォルダを選択した場合は、自動振り分け設定画面が表示されます。

## 自動振り分け登録

送受信したメールの詳細画面から振り分ける条件とフォルダを設定します。

1 送信メール詳細画面・受信メール詳細画面  
▶  (機能) ▶ 登録 ▶ 自動振り分け登録  
▶ 以下の操作を行う

アドレス振り分け	表示している送信元や宛先を振り分け条件として設定します。 ▶ フォルダを選択 ● 複数の宛先があるときは、アドレスを選択します。
題名振り分け	表示している題名を編集して振り分け条件として設定します。 ▶ 題名を編集 ▶ フォルダを選択

## 条件を変更するときは

再設定または上書きするかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択すると以前に設定されていた条件が解除され、新たに再設定されます。



**同じ条件が他のフォルダに設定されているときは**

変更するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択すると他のフォルダに設定されていた条件は解除され、選択しているフォルダに設定を変更します。

- メールセキュリティがかかっているフォルダに設定されている場合は、設定を変更できません。

**「アドレス振り分け」が設定されているフォルダに別のアドレスを登録するときは**

追加するかどうかの確認画面が表示されます。


**お知らせ**


- 各フォルダに登録したアドレスの合計が700件まで登録できます。
- 複数の条件にあてはまる場合、以下の優先順位で自動振り分けをします。
  - ① i アプリメール振り分け
  - ② 題名振り分け
  - ③ 返信不可振り分け・送信失敗振り分け
  - ④ アドレス振り分け(アドレス参照入力・直接入力)
  - ⑤ アドレス振り分け(メールグループ参照)
  - ⑥ アドレス振り分け(グループ参照)
  - ⑦ 全件振り分け
- エリアメールは「アドレス振り分け」では振り分けられません。

**自動振り分け設定画面の機能メニュー****アドレス振り分け**

<b>アドレス参照入力</b>	フォルダに振り分けるメールアドレスや電話番号を電話帳や受信・送信アドレス一覧から設定します。 ▶ <b>項目を選択</b> 電話帳 . . . . . 電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。
<b>受信アドレス一覧</b>	. . . . . 電話番号またはメールアドレスを選択して <input type="radio"/> (選択) を押します。
<b>送信アドレス一覧</b>	. . . . . 電話番号またはメールアドレスを選択して <input type="radio"/> (選択) を押します。

<b>グループ参照</b>	フォルダに振り分けるグループを設定します。 ▶ <b>グループを選択</b>
<b>メールグループ参照</b>	フォルダに振り分けるメールグループを設定します。 ▶ <b>メールグループを選択</b>
<b>直接入力</b>	フォルダに振り分けるメールアドレスや電話番号を、直接入力します。 ▶ <b>メールアドレスや電話番号を入力</b> ● 半角50文字まで入力できます。 ● メールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」の場合は、電話番号のみを入力してください。電話番号のみを入力するとSMSも振り分けることができます。
<b>題名振り分け</b>	フォルダに振り分ける i モードメールの題名を入力します。1つのフォルダに設定できる題名は1件です。 ▶ <b>題名を入力</b> ● 全角100文字/半角200文字まで入力できます。
<b>返信不可振り分け</b>	返信不可のメールを振り分けるよう設定します。1つのフォルダにのみ設定できます。
<b>送信失敗振り分け</b>	送信に失敗したメールを振り分けるよう設定します。1つのフォルダにのみ設定できます。
<b>全件振り分け</b>	すべてのメールを振り分けるよう設定します。受信と送信それぞれ1つのフォルダにのみ設定できます。
<b>i アプリメール振り分け</b>	すべてのメールを i アプリメール用フォルダに振り分けるよう設定します。受信と送信それぞれ1つの i アプリメール用フォルダにのみ設定できます。「i アプリメール振り分け」を設定すると、他の振り分け設定は無効となります。 ▶ <b>YES</b>
<b>アドレス／題名編集</b>	フォルダに設定したメールアドレス、電話番号、題名を編集・登録します。 ▶ <b>メールアドレス、電話番号、題名を編集</b>

一覧表示切替	<p>メールの宛先を電話帳に登録されている名前で表示するか、メールアドレスや電話番号で表示するかを切り替えます。</p> <p>▶名前表示・アドレス表示</p> <p>● (切替) を押しでも切り替えることができます。</p>
--------	--

解除	
1件解除	<p>振り分け条件を解除します。(自動振り分け設定画面から削除されます。)</p> <p>▶YES</p>
選択解除	<p>メールアドレスや電話番号などを選択して解除します。(自動振り分け設定画面から削除されます。)</p> <p>▶解除したいメールアドレスや電話番号などにチェック</p> <p>▶ (完了) ▶YES</p>
全解除	<p>振り分け条件をすべて解除します。(自動振り分け設定画面から削除されます。)</p> <p>▶YES</p>

## お知らせ

### <グループ参照>

- 自動振り分け設定画面では、グループ名の前に「GR」が表示されます。
- FOMAカード内のグループは設定できません。
- 通常のモード(「シークレットモード」「シークレット専用モード」以外)でシークレットメールを受信した場合は、フォルダに振り分けられません。

### <メールグループ参照>

- 自動振り分け設定画面では、メールグループ名の前に「」が表示されます。

### <題名振り分け>

- 題名が複数のフォルダの振り分け条件にあてはまる場合、「受信BOX」や「送信BOX」に最も近いフォルダに振り分けられます。
- 「無題」と設定しても、題名が未入力で「無題」と表示されている i モードメールは振り分けできません。
- SMSは題名振り分けできません。

### <全件振り分け>

- SMS送達通知やFOMAカードに直接受信したSMSは振り分けられません。

## 2in1をご利用中は

通常の振り分け条件と、2in1のAアドレス/Bアドレスによる振り分け条件(2in1振り分け設定)を組み合わせる設定ができます。2in1振り分けはデュアルモード中に設定・確認できます。設定した振り分け条件は2in1のすべてのモードで有効です。

新規登録時にP.177の機能メニュー表から振り分け条件を選択すると、Aアドレス/Bアドレスを指定する画面が表示されます。自動振り分け設定画面からも2in1振り分けの設定が可能です。

指定なし...Aアドレス/Bアドレスによる振り分けを指定しません。  
Aアドレス...Aアドレスで受信/送信したメールを対象に振り分けを設定します。

Bアドレス...Bアドレスで受信/送信したメールを対象に振り分けを設定します。

- 1つのフォルダに設定できる2in1振り分け設定は1種類のみです。
- 同じ振り分け条件を「Aアドレス」と「Bアドレス」に設定することはできません。ただし、2in1設定をOFFにした場合、Bアドレスに設定していた振り分け条件は自動的に削除されます。
- 2in1のAモード中/Bモード中に振り分け条件を新規登録すると、2in1振り分け設定は「指定なし」になります。
- 2in1のAモードでは、2in1振り分け条件が「Aアドレス」「指定なし」の振り分け条件を、Bモードでは「Bアドレス」「指定なし」の振り分け条件を表示できません。条件の編集を行っても2in1振り分け設定は変更されません。
- メール詳細画面から「自動振り分け登録」を行う場合、表示中のメールと異なる2in1のメールアドレスを設定済みのフォルダを振り分け先に選択することはできません。
- メール詳細画面から「自動振り分け登録」で振り分け条件を新規登録すると、2in1振り分け設定は「指定なし」になります。

## メールグループを作成する




メールアドレスをグループごとに登録します。決まった複数の相手にメールを送信できます。

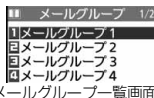
1グループには5件までのメールアドレスが登録できます。グループは20件まで作成できます。

### 1 MENU ▶ 電話帳 ▶ 電話帳設定

#### ▶ メールグループ

#### ▶ 登録したいメールグループを選択

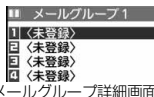
- メールグループにメールアドレスを登録している場合、画面左下に「」が表示されます。 (  ) を押すと、選択しているメールグループを宛先とした i モードメールを作成します。P.146手順3へ進みます。



メールグループ一覧画面

### 2 <未登録>を選んで (編集) を押す

- 登録済みのメールアドレスを選択すると、メールグループアドレス確認画面が表示されます。



メールグループ詳細画面

### 3 メールアドレスを入力

- 半角50文字まで入力できます。
- 複数のメールアドレスを登録する場合は、手順2～手順3を繰り返します。


## メールグループ一覧画面の機能メニュー

i モードメール作成 メールグループ宛の i モードメールを作成します。  
P.146手順3へ進みます。

グループ名編集 ▶ **メールグループ名を入力**  
●全角10文字/半角20文字まで入力できます。

グループ名初期化 メールグループ名をお買い上げ時の名前に戻します。  
▶ YES


## メールグループ詳細画面・メールグループアドレス確認画面の機能メニュー


アドレス編集 P.179手順3へ進みます。  
●  (編集) を押してもアドレス編集できます。

アドレス参照入力 電話帳、送信アドレス一覧、受信アドレス一覧から電話番号やメールアドレスを呼び出して入力します。

#### ▶ 項目を選択

電話帳 …………… 電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。

送信アドレス一覧 …… 電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。

受信アドレス一覧 …… 電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。


1件削除 ▶ YES

全削除 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ YES

## <メール設定>


## メールやメッセージR/Fの設定を行う





### 1 ▶ メール設定 ▶ 以下の操作を行う



スクロール設定 メール詳細画面・メッセージR/F詳細画面・メール作成画面・プレビュー表示の画面で  を押したときにスクロールする行数を設定します。  
▶ 行数を選択


文字サイズ設定 P.120「メール」参照

メール一覧表示設定 メール一覧画面で表示したい項目をラジオボタンやチェックボックスを使って設定します。

▶ 表示方法を選択 ▶  (完了)

本文表示設定	受信メールを通常表示(先頭から表示)するか、本文から表示するか設定します。 ▶通常表示・本文から表示
メールセキュリティ設定	P.137参照
シークレットメール表示設定	P.137参照
カラーラベル自動設定	受信メール一覧画面での送信元や受信した日付・時刻などの表示色をメールアドレスごとに指定します。10件まで登録できます。 ▶<未登録>▶項目を選択 電話帳……………電話帳を呼び出して電話番号またはメールアドレスを選択します。 送信アドレス一覧…電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。 受信アドレス一覧…電話番号またはメールアドレスを選択して  (選択) を押します。 直接入力……………メールアドレスや電話番号を入力します。 ●設定済みのカラーを変更するには、  (機能) を押して「カラー選択」を選択します。 ●設定済みの項目を削除するには  (機能) を押して「削除」→「1件削除」または「全削除」を選択し、「YES」を選択します。「全削除」を選択した場合は端末暗証番号の入力が必要です。 ▶カラーを選択
返信時自動学習設定	受信メールへの返信・引用返信・転送時に、メールの題名・本文にある単語を変換候補に優先して表示するかどうかを設定します。 ▶学習する・学習しない
冒頭文/署名設定	P.181参照

iモード問い合わせ設定	「iモード問い合わせ」をするときに問い合わせる項目をiモードメール、メッセージR、メッセージFの中から設定します。 ▶問い合わせたい項目にチェック▶  (完了)
メッセージ自動表示設定	P.183参照
受信表示設定	他の機能进行操作中でもメール受信中やメール受信結果の画面を表示するかどうかを設定します。 ▶通知優先・操作優先 通知優先… FOMA端末を操作しているときや通話中も受信中や受信結果の画面を表示します。 操作優先… 待受画面表示中のみ受信中や受信結果の画面を表示します。
メール選択受信設定	P.160参照
添付ファイル優先受信	iモードメール受信時に添付ファイルも受信するかどうかを設定します。チェックを外している添付ファイルはiモードセンターに保管されます。(チェックを付けていても、添付ファイルの合計が100Kバイトを超える場合は一部またはすべての添付ファイルがiモードセンターに保管されます。) ▶受信したい項目にチェック▶  (完了) ●「ツールデータ」にチェックを付けると電話帳、スケジュール、ToDo、ブックマークを受信します。 ●「その他」にチェックを付けるとムービー、ドキュメントファイル、FOMA端末では対応していないファイルを受信します。
添付ファイル自動再生設定	メールの本文を表示時またはメッセージR/F表示時に、添付または貼り付けられているメロディや効果音を自動再生するかどうかを設定します。 ▶自動再生する・自動再生しない
アドレス・迷惑メール設定	メール設定のサイトに接続し、メールアドレスや迷惑メール対策の設定や確認を行います。 ▶YES 画面に従って操作を行います。

Feel*Mail設定	P.182参照
編集時自動保存設定	メール作成時に  を連続で押して終了してしまった場合、編集中のメールを自動で保存するかどうかを設定します。 ▶ON・OFF
メール設定確認	「メール設定」の各設定内容を確認します。

### お知らせ

#### <本文表示設定>

- 「本文から表示」に設定していても、メール本文の文字数により本文から表示されない場合があります。

#### <カララベル自動設定>

- 本機能を設定しても、すでに受信したメールの表示色は変更されません。



#### <iモード問い合わせ設定>

- メッセージRやメッセージFをiモード問い合わせで受信したくない場合は、「□」にしてください。

#### <添付ファイル自動再生設定>

- バックグラウンド再生中やマルチウィンドウでワンセグを表示している場合は、「添付ファイル自動再生設定」を「自動再生する」に設定していても、添付または貼り付けられているメロディや効果音は再生されません。ただし、ワンセグをバックグラウンド再生している場合は、添付ファイルを鳴らすかどうかの確認画面が表示されます。



#### <編集時自動保存設定>

- 「ON」に設定した場合、宛先や題名、本文を入力中にを連続で押して終了したときは、確定済みの文字が入力された状態で作成画面に戻ります。作成画面でを連続で押して終了したときは、確定済みの項目が入力された状態で保存BOXに保存されます。

## 冒頭文／署名設定

冒頭文・署名・引用符を登録します。また、冒頭文や署名を自動的に貼り付けるかどうかを設定します。

### 1 ▶メール設定▶冒頭文／署名設定 ▶以下の操作を行う

冒頭文	冒頭文とは、本文の最初に書く挨拶文のことです。 ▶ <b>冒頭文の欄を選択▶冒頭文を入力▶ (完了)</b> ●全角5000文字/半角10000文字まで入力できます。 ●冒頭文を自動で貼り付けない場合は、「自動貼付」を選択して「 <input checked="" type="checkbox"/> 」を「 <input type="checkbox"/> 」にします。1通ごとの冒頭文貼付についてはP.149参照。
署名	署名とは、本文の最後に書く自分の名前などのことです。 ▶ <b>署名の欄を選択▶署名を入力▶ (完了)</b> ●全角5000文字/半角10000文字まで入力できます。 ●署名を自動で貼り付けない場合は、「自動貼付」を選択して「 <input checked="" type="checkbox"/> 」を「 <input type="checkbox"/> 」にします。1通ごとの署名貼付についてはP.149参照。 ●2in1のAアドレス、Bアドレスそれぞれに署名を設定できます。デュアルモード中は、「Aアドレス」「Bアドレス」から設定する署名を選択します。 ●「自動貼付」にチェックを付けている場合は、2in1のモードによりAアドレスまたはBアドレスの署名が自動的に貼り付けられます。デュアルモード中は、送信者アドレスが設定されると対応した署名が自動的に貼り付けられます。一度貼り付けられた署名は、送信者アドレスを切り替えても自動的に切り替わりません。
引用符	引用符とは、引用返信するときなどに受信メールから引用したことを表す記号です。 ▶ <b>引用符を入力</b> ●全角10文字/半角20文字まで入力できます。

### お知らせ

- 冒頭文や署名にもデコレーションを設定できます。

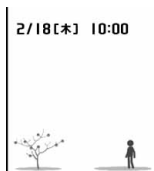
## お知らせ

- 「自動貼付」にチェックを付けていても、テンプレート・i アプリから i モードメールを作成するときは、貼り付けられません。
- デコメアニメ<sup>®</sup>、SMSには冒頭文、署名、引用符を貼り付けることはできません。

## Feel \* Mail設定

Feel \* Mail(フィール・メール)とは、45種類のキャラクタの動きによってメールの雰囲気を再現する機能です。Feel \* Mailを設定すると i モードメール、SMSを受信したあとにFeel \* Mail画像が再生されます。

- または<sup>CLR</sup>を押すと、再生が終了します。



## 1 ▶ メール設定 ▶ Feel \* Mail設定 ▶ 以下の操作を行う

新着表示	i モードメール、SMSを受信したあとにFeel * Mail画像を再生します。 ▶ ON・OFF ●「OFF」のときのメールは、「履歴表示」を「ON」に設定していても、受信アドレス一覧／詳細画面、受信メール一覧／詳細画面にFeel * Mailアイコンは表示されません。
履歴表示	受信アドレス一覧／詳細画面、受信メール一覧／詳細画面に、Feel * Mailアイコンを表示します。 ▶ ON・OFF

## <メッセージR/F受信>

## メッセージR/Fを自動的に受信する

メッセージサービスは、欲しい情報が自動的にお客様のFOMA端末に届くサービスです。

FOMA端末が圏内にあるときには、i モードセンターから自動的にメッセージR/Fが送られてきます。

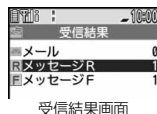
メッセージR/Fが届くと画面の上部に「 (黄色)」や「 (黄色)」が表示されます。

受信したメッセージR/Fは、それぞれ最大100件まで保存できます。

## 1 メッセージR/Fを受信すると「 (黄色)」または「 (黄色)」が点滅し、受信中のメッセージが表示される

受信が終わると、受信したメールとメッセージR/Fの件数が表示されます。







- 「メッセージR」または「メッセージF」を選択すると、メッセージR/F一覧画面が表示されます。
- 「メッセージ自動表示設定」が「自動表示なし」以外に設定されていると、受信したメッセージR/Fの内容が自動で表示されます。自動表示は約15秒間行われます。
- 何も操作しないで設定時間が経過するとデスクトップに「 (P.33参照)」が表示され、元の画面に戻ります。(「メール／メッセージ鳴動」の設定により、秒数は異なります。)  
を押して、「」や「」を選んで<sup>選択</sup>を押すと、メッセージR/F一覧画面が表示されます。
- FOMA端末を閉じているときは、P.37参照。



## お知らせ

- 待受画面以外を表示中、i アプリ起動中、公共モード(ドライブモード)中、オールロック中、パーソナルデータロック中は、メッセージR/Fを受信しても自動表示しません。
- 最大保存件数／最大保存容量を超えた場合は、古いメッセージR/Fから順に削除されます。ただし、未読または保護しているメッセージR/Fは削除されません。

## お知らせ

- FOMA端末がこれ以上メッセージR/Fを受信できない場合は、「 (紺色)」または「 (紺色)」が表示されます。不要なメッセージR/Fを削除するか、未読のメッセージR/Fを読むか、保護を解除してください。
- 「 (黄色)」または「 (黄色)」のアイコンが表示されたときは、iモードセンターにメッセージR/Fが保管されています。「 (紺色)」または「 (紺色)」のアイコンが表示されたときは、iモードセンターにメッセージR/Fがいっぱいです。「iモード問い合わせ」を行ってメッセージR/Fを受信してください。
- 自動表示後も、メッセージR/F一覧画面の表示では未読になります。ただし、自動表示中にスクロールなどの操作を行ったときは既読となります。
- 以下のような場合にメッセージR/Fを受信したときは、iモードセンターに保管されます。
  - ・電源OFFのとき
  - ・テレビ電話中
  - ・セルフモード設定中
  - ・圏外 のとき
  - ・赤外線通信中
  - ・FirstPassセンター接続中
  - ・おまかせロック中
  - ・iC通信中
  - ・microSDへコピー中
  - ・お預かりセンターに接続中
  - ・保護または未読のメッセージにより、メッセージR/Fの容量が満杯のとき
  - ・お預かりセンターからメールデータダウンロード後のメールデータ保存中

## メッセージ自動表示設定

待受中、音声電話中にメッセージR/Fを受信したときの自動表示のしかたを設定します。

### 1 ▶ メール設定 ▶ メッセージ自動表示設定 ▶ 項目を選択

- メッセージR優先...メッセージRを自動表示します。メッセージRがないときはメッセージFを表示します。
- メッセージF優先...メッセージFを自動表示します。メッセージFがないときはメッセージRを表示します。
- メッセージRのみ...メッセージRのみを自動表示します。
- メッセージFのみ...メッセージFのみを自動表示します。
- 自動表示なし...自動表示しません。







## お知らせ

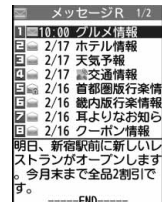
- 音声電話中にメッセージR/Fを受信した場合、自動表示は通話終了後に行われます。
- 「受信BOX」に「メールセキュリティ設定」が設定されている場合や、「メッセージR」フォルダ、「メッセージF」フォルダにメールセキュリティが設定されている場合は、自動表示されません。

## <メッセージR/F表示>

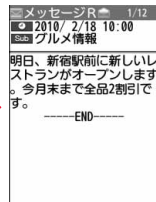
## 受信したメッセージR/Fを見る

### 1 ▶ 受信BOX ▶ メッセージR・メッセージF ▶ 表示したいメッセージR/Fを選択

- 未読のメッセージR/Fを選択した場合は、「 (ピンク)」が「」に変わります。
  -  で他のメッセージR/Fを確認できます。
  - メッセージR/Fの本文が長い場合は、 で画面をスクロールして確認できます。
- また、 (MENU) (▲ページ) や  (▼ページ) を押すと画面単位でスクロールします。

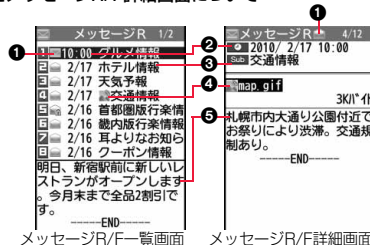


メッセージR/F一覧画面



メッセージR/F詳細画面

### ■メッセージR/F一覧画面とメッセージR/F詳細画面について





メッセージR/F一覧画面

メッセージR/F詳細画面

### 1 メッセージR/Fの状態

保護設定すると「」が表示されます。

 (ピンク)	未読のメッセージR/F
	既読のメッセージR/F








## ②受信した時刻や日付

一覧画面では、当日受信したメッセージR/Fは時刻が表示され、前日までに受信したメッセージR/Fは日付が表示されます。詳細画面では、受信した日時が表示されます。

## ③題名

### ④添付または貼り付けられているデータ

詳細画面ではデータの容量も表示されます。


	正常なメロディデータ
	正常な画像データ
	挿入画像データ(一覧画面のみ)
	正常なトルカデータ
	複数の添付データ
	複数の貼付データ
	FOMAカードセキュリティ機能が設定されているデータ

## ⑤本文

電話帳に登録されている電話番号は、電話帳に登録されている名前が表示されます。

## メッセージR/F一覧画面の機能メニュー

### 保護

保護/保護解除	メッセージR/Fを上書き・削除されないように保護します。 最大50件(メッセージRとメッセージFそれぞれ)まで保護できます。 保護すると「  」が表示されます。 ●保護を解除する場合も同様の操作を行います。
保護全解除	▶YES


### 検索/並び替え

ソート	表示される順番を変更します。 ▶ <b>順番を選択</b>
フィルタ	条件に合うメッセージR/Fのみを表示します。 ▶ <b>種類を選択</b>

全表示	ソート機能やフィルタ機能を行ったあとに、それらを解除してすべてのメッセージR/Fを「新しい順」で表示します。
-----	--

保存件数確認	FOMA端末に保存しているメッセージR/Fの総件数、未読件数、保護件数を表示します。
--------	--

### 削除

1件削除	▶YES
選択削除	▶削除したいメッセージR/Fにチェック▶  (完了)
既読削除	既に読んだメッセージR/Fをすべて削除します。 ▶YES
フォルダ内全削除	メッセージR/Fをすべて削除します。 ▶ <b>端末暗証番号を入力▶YES</b>

メール編集表示	P.169参照
---------	---------

### お知らせ

#### <検索/並び替え>

- 元に戻すには「全表示」を実行します。
- 一覧画面を終了し、再度それぞれの一覧画面を表示したときは全表示に戻ります。

## メッセージR/F詳細画面の機能メニュー

保護/保護解除	P.184参照
---------	---------

### ファイル操作

添付ファイル保存	添付または貼り付けられているファイルを保存します。(P.163参照)
挿入画像保存	添付された画像を保存して、待受画面、ウェイクアップ画面などに設定できます。(P.156参照)
背景画像保存	▶YES▶保存したいフォルダを選択 P.207手順3へ進みます。



デコメ絵文字一括保存	本文に挿入されているデコメ®絵文字をすべて保存します。(P.173参照)
電話帳登録	P.92参照
削除	▶YES
メール編集表示	P.169参照

## 緊急速報「エリアメール」

気象庁から配信される緊急地震速報などを受信することができるサービスです。

- iモードを契約しなくても、エリアメールの受信ができます。
  - 下記のような場合は受信できません。\*1
    - ・おまかせロック中
    - ・セルフモード設定中
    - ・国際ローミング中
    - ・音声電話中
    - ・テレビ電話中
    - ・FOMA端末とmicroSDカード間のデータコピー中
    - ・赤外線通信中
    - ・iC通信中
    - ・圏外のととき
    - ・電源OFFのととき
  - 下記のような場合は受信できないことがあります。\*1\*2
    - ・iモード通信中
    - ・データ通信中
    - ・お預かりセンターに接続中
    - ・ソフトウェア更新中
    - ・パターンデータ更新中
- \*1 受信できなかったメッセージを再度受信することはできません。
- \*2 受信できた場合でも、内容は自動表示されません。
- 下記のような場合などは受信しても内容は自動表示されません。
    - ・公共モード(ドライブモード)中  
(「マナー／公共モード時設定」を「各モードに従う」に設定している場合)
    - ・microSDカード操作中
    - ・iモーション、ムービーのストリーミング再生中




## 緊急速報「エリアメール」を受信する

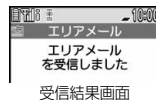
エリアメールを受信すると、エリアメール専用の着信音が鳴ります。「着信音量」や「鳴動時間」「バイブレータ」は「メール」の設定に従います。緊急地震速報を受信した場合は、専用のブザー(警報音)が鳴り、バイブレータでお知らせします。また、内容が自動的に表示されます。「着信音量」は「レベル4」、「バイブレータ」は「メロディ連動」に固定されており、変更できません。「鳴動時間」については、「緊急速報「エリアメール」設定」で設定できます。

受信したエリアメールは受信BOXに保存され、iモードメール、SMSとは別に30件まで保存されます。

- お買い上げ時は「マナー／公共モード時設定」が「鳴動する」に設定されているため、マナーモード、公共モード(ドライブモード)の設定に関わらず、ブザーや着信音、バイブレータが鳴動します。

### 1 エリアメールを受信すると「」が点灯し、受信した旨のメッセージが表示され、着信／充電ランプが点滅する

- いずれかのボタンを押すと元の画面に戻ります。
- エリアメールによっては、受信時に内容が画面に自動表示されるものがあります。表示を消すには  を押すか  または  を押します。
- エリアメールを表示するにはP.163参照。



### お知らせ

- 保存しているエリアメールが30件のおときに、新しいエリアメールを受信した場合は、既読のエリアメールで古いものから順に削除されます。30件すべて未読のエリアメールの場合は、古いものから順に削除されます。
- 受信時に内容が表示されるかどうかについては、エリアメールの提供者側の設定によります。
- 電波状況により、エリアメールを受信できない場合があります。

## 緊急速報「エリアメール」の設定を行う

### 1 緊急速報「エリアメール」設定 ▶ 以下の操作を行う


受信設定	エリアメールを利用するかどうかを設定します。 ▶ <b>利用する・利用しない</b>
ブザー鳴動時間	ブザーが鳴る時間を設定します。 ▶ <b>鳴動時間(秒)を入力</b> ●「01」～「30」の2桁を入力します。
マナー／公共モード時設定	マナーモード中、公共モード(ドライブモード)中にエリアメールを受信したときの動作を設定します。 ▶ <b>項目を選択</b> 鳴動する . . . . . マナーモード、公共モード(ドライブモード)の設定に関わらず、ブザーや着信音、バイブレータが鳴動します。 各モードに従う . . . マナーモード、公共モード(ドライブモード)の設定に従います。
着信音確認	「緊急地震速報」「災害・避難情報」を受信したときのブザー、着信音、バイブレータ、着信／充電ランプの動作を確認できます。 ▶ <b>緊急地震速報・災害・避難情報</b>
その他	

### 受信登録

緊急地震速報、災害・避難情報の他に受信したい情報の Message ID を登録します。20件まで登録できます。

- 緊急地震速報、災害・避難情報のみを受信する場合には受信登録の必要はありません。

▶ **<新規登録>** ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 登録名を入力 ▶ Message ID を入力

- 登録済みの Message ID を選んで  (編集) を押して端末暗証番号を入力すると編集できます。
- 登録名は任意の名称を全角15文字/半角30文字まで入力できます。Message ID はサービス提供者から連絡を受けた半角4文字で入力します。
- 機能メニューから「編集」を選択しても編集できます。「1件削除」または「全削除」を選択して端末暗証番号を入力すると、1件またはすべての Message ID を削除します。
- 「緊急地震速報」「災害・避難情報」は編集／削除できません。

### お知らせ

#### <マナー／公共モード時設定>

- 「各モードに従う」に設定し、「マナーモード」、「スーパーサイレント」で設定したマナー設定の場合に緊急地震速報を受信したときは、ブザーは鳴りません。ただし、「オリジナルマナー」で以下のいずれかの音が鳴るマナー設定の場合は、ブザーが鳴ります。すべて鳴らない設定の場合には、ブザー音は鳴りません。
  - ・電話着信音量
  - ・メール着信音量
  - ・アラーム音量
  - ・メモ確認音
  - ・ボタン確認音
- 「各モードに従う」に設定し、「オリジナルマナー」で「バイブレータ」を「OFF」に設定していても、緊急地震速報を受信した場合は、バイブレータは振動します。

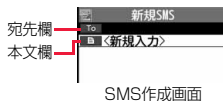
<SMS作成>

## SMSを作成して送信する

SMSを作成して送信します。送信したSMSは、iモードメールと合わせて最大1000件まで送信BOXに保存できます。

- ドコモ以外の海外通信事業者のお客様との間でも送受信が可能です。利用可能な国・海外通信事業者については「ご利用ガイドブック(国際サービス編)」またはドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。
- 送信したSMSはFOMAカードへ移動・コピーできます。(P.435参照)


### 1 SMS作成




SMS作成画面

### 2 宛先欄を選択▶項目を選択

電話帳.....電話帳を呼び出して電話番号を選択します。


送信アドレス一覧...電話番号を選択して (選択)を押します。

受信アドレス一覧...電話番号を選択して (選択)を押します。

直接入力.....電話番号を入力します。

宛先は1件のみ指定できます。

●21桁まで入力できます。「+」を含む)

●宛先がドコモ以外の海外通信事業者の場合、「+」()を1秒以上押す、「国/地域番号」、「相手先携帯電話番号」の順に入力します。携帯電話番号が「0」で始まる場合は「0」を除いた電話番号を入力します。また、「010」、「国/地域番号」、「相手先携帯電話番号」の順に入力しても送信できます。(受信した海外からのSMSに返信する場合は、「010」を入力してください。)

●未入力の宛先欄を選んで (電話帳)を押しても、電話帳を呼び出して宛先を入力できます。

### 3 本文欄を選択▶本文を入力

●入力できる文字数は「SMS本文入力設定」により異なります。

### 4 (送信)を押す


送信中のアニメーション画面が表示され、メールが送信されます。

### 5 OK

#### お知らせ

- 電波状況により、相手に文字が正しく送信されない場合があります。
- FOMA端末に保存した送信メールが最大保存件数/最大保存容量を超えた場合は、古い送信メールから順に削除されます。ただし、保護している送信メールは削除されません。
- 送信BOXに送信メールを最大保存件数/最大保存容量まで保存していて、そのすべてを保護している場合、または保存メールが20件ある場合や保存BOXの容量がいっぱいの場合は、SMSを作成できません。送信メールの保護を解除するか保存メールを送信または削除してから操作をやり直してください。
- 「発信者番号通知設定」を「通知しない」に設定していても、送信相手には発信者番号が通知されます。また、宛先の先頭に「184」または「186」が入力されているSMSを送信しようとすると発信者設定を削除して送信するかどうかの確認画面が表示されます。
- 「SMS送達通知設定」を「要求する」にしている場合は、moviサービスのiモード端末へ送ることができません。
- 「+」は宛先の先頭でのみ有効です。
- 宛先に数字、「\*」、「#」、「+」以外の文字が含まれている場合は送信できません。
- 本文編集集中に改行できません。
- 本文に特殊記号(P.523参照)を入力した場合、半角スペースに置き換えられます。
- スペースも文字と同じように文字数にカウントされます。
- 送信元が非通知設定/公衆電話/通知不可能のSMSには返信できません。
- 2in1のモードがBモードの場合は、SMS作成はできません。

## SMS作成画面の機能メニュー

送信	SMSを送信します。 P.187手順5へ進みます。
送信プレビュー	送信する前に宛先、本文の内容を確認します。 ●  (送信) を押すとSMSを送信できます。
保存	作成中や編集中のSMSを保存BOXに保存します。 ● 宛先と本文が未入力の場合は保存できません。
SMS送達通知設定	P.189参照
SMS有効期間設定	P.189参照
SMS本文入力設定	P.190参照
受信メール表示	P.149参照

### <SMS受信>





## SMSを自動的に受信する

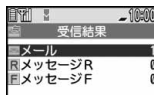
受信したSMSは、iモードメールと合わせて最大2500件まで保存できます。

- 受信したSMSはFOMAカードへ移動・コピーできます。(P.435参照)

## 1 SMSを受信すると「 (ピンク)」が点灯し、受信中のメッセージが表示される



受信が終わると、受信したSMSの件数が表示されます。

- 「メール」を選択すると受信メール一覧画面が表示されます。
- 何も操作しないで約15秒経過するとデスクトップに「」(P.33参照)が表示され、元の画面に戻ります。「メール/メッセージ鳴動」の設定により、秒数は異なります。  
 を押し、「」を選んで  (選択) を押すと、受信メール一覧画面が表示されます。
- FOMA端末を閉じているときは、P.37参照。




受信結果画面

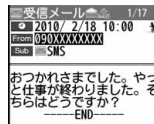
### お知らせ

- FOMA端末に保存している、未読または保護している受信メールの合計が最大保存件数/最大保存容量になった場合は、新しいメールを受信できず、「 (紺色)」が表示されます。SMSを受信するには、「 (紺色)」が消えるまで受信メールを削除するか、未読のメールを読むか、保護を解除してから「SMS問い合わせ」を行ってください。
- 連続SMSを受信した場合、受信メール一覧画面ではFOMA端末が受信した順に表示されます。


## 新着SMSを表示する

### 1 受信結果画面▶メール▶表示したいSMSを選択

- SMSの詳細画面で  を押すと文字の大きさが変わります。(P.120「メール」参照)



### お知らせ

- 受信したSMSに入力されている文字によっては、スペースで表示されることがあります。
- 表示したSMSの送信元(電話番号)を反転表示した状態で  (選択) を押すと、表示されている電話番号に電話をかけることができます。(Phone To / AV Phone To 機能)  
また、送信元の電話番号を電話帳に登録しているときは、登録している「名前」が反転表示されます。この場合も同様の操作で電話をかけることができます。
- FOMA端末では、ショートメールをSMSとして受信します。相手の電話番号が通知されない場合は、その理由が送信元欄に表示されます。

<SMS問い合わせ>

## SMSがあるかを問い合わせる

SMSセンターに届いたSMSは自動的にFOMA端末へ送信されますが、FOMA端末の電源が入っていないときや、圏外などで受信できないときはSMSセンターに保管されます。



SMSセンターへ問い合わせを行い、それらを受信してください。

### 1 ▶ SMS問い合わせ

### 2 戻る

センターにSMSが保管されていれば、自動的に受信されます。

#### お知らせ

- 問い合わせを行っても、すぐにSMSが届かない場合があります。
- 「 (紺色)」 「 (紺色)」 などが表示されたときは、これ以上SMSを受信できません。不要なメールを削除するか、未読のメールを読むか、保護を解除してください。(読んだり、保護を解除したりしたメールは、古いものから順に自動的に削除されます。)
- 本機能で i モードメールやメッセージR/Fは受信できません。i モードメールやメッセージR/Fは「i モード問い合わせ」で受信してください。

<SMS設定>

## SMSの設定を行う

### SMS送達通知設定

SMSの送信時に、SMS送達通知を要求するかどうかを設定します。SMS送達通知とは、SMSが相手に届いたことをお知らせするメールです。

受信したSMS送達通知は「受信BOX」フォルダで確認できます。

### 1 ▶ SMS設定 ▶ SMS送達通知設定 ▶ 要求する・要求しない

- SMS作成画面の機能メニューから操作した場合、設定は作成中のSMSにのみ有効です。

### SMS有効期間設定

送信したSMSが圏外などで届かなかった場合にSMSセンターに保存される期間を設定します。

### 1 ▶ SMS設定 ▶ SMS有効期間設定 ▶ 保存期間を選択

- 「0日」に設定すると、一定時間経過後に再送され、SMSセンターから削除されます。
- SMS作成画面の機能メニューから操作した場合、設定は作成中のSMSにのみ有効です。

#### お知らせ

- 本機能の設定はFOMAカードに保存されます。

## SMS本文入力設定

SMSの本文に入力できる文字を設定します。半角英数字、半角記号のみ入力できるように設定できます。

### 1 SMS設定 ▶ SMS本文入力設定 ▶ 項目を選択

日本語入力(70文字)

..... 全角文字、半角文字が入力できます。「♥」「☎」(P.519参照)を除く絵文字は入力できません。本文は70文字まで入力できます。

半角英数入力(160文字)

..... 半角英数字、半角記号のみ入力できます。本文は160文字まで入力できます。

- SMS作成画面の機能メニューから操作した場合、設定は作成中のSMSにのみ有効です。

## SMS center設定

※通常は、設定を変更する必要はありません。

SMSセンターの接続先アドレスと「Type of number」の設定をします。現在利用しているSMSサービスとは別のサービスを受けるときに設定します。

### 1 SMS設定 ▶ SMS center設定 ▶ ユーザ設定 ▶ アドレスを入力 ▶ International・Unknown

- アドレスは半角20文字まで入力できます。ただし、「\*」や「#」が含まれている場合は「International」に設定できません。
- 接続先をドコモに戻すには「ドコモ」を選択します。
- ユーザ設定をリセットするには、「リセット ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ YES」の操作を行います。リセットすると接続先はドコモになります。

#### お知らせ

- 本機能の設定はFOMAカードに保存されます。